

# 長野県福祉大学校屋根修繕工事



長野県福祉大学校

一級建築士事務所



HAKU

はく

有限  
会社

柏 建築設計事務所

# 長野県福祉大学校屋根修繕工事

共通		建築工事		電気設備工事		機械設備工事	
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
共-01	図面リスト	NO SCALE	A-01	計画概要・案内図・配置図	S=1:400		
共-02	改修特記仕様書(その1)	NO SCALE	A-02	1階平面図	S=1:200		
共-03	改修特記仕様書(その2)	NO SCALE	A-03	2階平面図	S=1:200		
共-04	改修特記仕様書(その3)	NO SCALE	A-04	3階平面図	S=1:200		
共-05	改修特記仕様書(その4)	NO SCALE	A-05	屋根伏図(撤去図)	S=1:200		
共-06	改修特記仕様書(その5)	NO SCALE	A-06	立面図(撤去図)	S=1:200		
共-07	概略工程表	NO SCALE	A-07	断面図(撤去図)	S=1:200		
共-08	内部仮設平面図(参考)	S=1:200	A-08	矩計図1(撤去図)	S=1:50.20		
共-09	外部仮設平面図(参考)	S=1:200	A-09	矩計図2(撤去図)	S=1:50.20		
共-10	外部仮設立面図(参考)	S=1:200	A-10	矩計図3(撤去図)	S=1:50.20		
			A-11	屋根伏図(改修図)	S=1:200		
			A-12	立面図(改修図)	S=1:200		
			A-13	断面図(改修図)	S=1:200		
			A-14	矩計図1(改修図)	S=1:50.20		
			A-15	矩計図2(改修図)	S=1:50.20		
			A-16	矩計図3(改修図)	S=1:50.20		
			A-17	天井伏図(撤去・改修図)	S=1:200		

長野県福祉大学校屋根修繕 工事

特記仕様書

I. 工事概要

- 1. 工事場所 長野県 諏訪市 清水
2. 敷地面積 (㎡) 11,041.77㎡
3. 工事種目
4. 工事内容
5. 工事範囲

Table with 2 columns: 工事種目, 工事項目. Lists construction items like 仮設工事, 防水改修工事, etc.

II. 管理技術者等

Table listing management and technical staff including 設計事務所名, 管理技術者, 主任担当技術者, etc.

III. 建築改修工事仕様

- (1) 図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁官庁官制制定の下記仕様書等のうち、○をつけたものを適用する。
○公共建築改修工事標準仕様書 (建築工事編) (最新版) (以下「改修標準仕様書」という。)

- (2) 電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの特記仕様書を使用する。
(3) 本特記仕様書の表記
1) 項目は、○印の付いたものを適用する。

章 項目 特記事項

- 1. 適用区分
2. 工事実績情報の登録
3. 電気保安技術者
4. 施工条件明示事項
5. 環境への配慮

- 1) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に次の①から④を満たすものとする。
① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発生が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。

- 6. 材料の品質等
1) 本工事に使用する材料は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。
2) 備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は監督職員の承諾を受ける。

- 7. 石綿含有建材の調査 [1.5.1]

Table for asbestos survey with columns: 材料名, 定性分析方法, 定量分析方法. Lists analysis methods for asbestos-containing materials.

- 2. 仮設工事
1. 騒音・粉じん等の対策 [2.1.3]
2. 足場等 [2.2.1] [表 2.2.1]

- 8. 施工数量調査 [1.6.2] [1.6.3]

- 9. 設備工事との取合い

Table for construction methods with columns: 適用工事種目, 技能検定作業. Lists various construction tasks and their skill requirements.

- 11. 化学物質の濃度測定 (1.5.9) [1.7.9]

Table for chemical substance concentration measurement with columns: 測定方法, 測定物質, 測定箇所 (室).

- 12. 埋設配管・配線および鉄筋調査
13. 完成図等 (1.7.1~1.7.3) (表1.7.1)
14. 完成写真

- 3. 防水改修工事

Table for waterproofing work with columns: 撮影部位及び箇所数, 分類・規格, 提出部数, 画素数及び画質等, 撮影者. Lists photography details for waterproofing.

- 4. 既存下地の処理 [3.2.6]

- 5. アスファルト防水 [3.3.2~5]

- 3. 既存部分の養生 [2.3.1]
4. 仮設間仕切り [2.3.2] [表 2.3.1]

Table for existing part maintenance with columns: 養生方法, 養生方法等. Lists maintenance methods for existing parts.

Table for temporary partitioning with columns: 仮設間仕切り, 仮設間仕切りの種類と材質等. Lists partitioning types and materials.

Table for temporary partitioning materials with columns: 種類, 仕上げ (厚さmm), 塗装, 充填材. Lists materials and finishes for partitions.

Table for temporary partitioning materials with columns: 材質, 塗装, 設置箇所, グラスウール貼り. Lists materials and installation details.

- 5. 監督員事務所 [2.4.1]

- 6. 工事用水 [2.4.1]

- 7. 工事用電力 [2.4.1]

- 1. 施工数量調査 [1.6.2, 3]

- 2. 降雨等に対する養生方法 (とい)共 [3.1.3]

- 3. 既存防水の処理 [3.1.4] [3.2.3, 4, 6]

- 4. 既存下地の処理 [3.2.6]

- 5. アスファルト防水 [3.3.2~5]

Table for waterproofing work with columns: 改修工法, 新設防水層の種類, 断熱材, 絶縁用シート. Lists waterproofing methods and materials.

Table for waterproofing work with columns: 改修工法, 新設防水層の種類, 断熱材, 絶縁用シート. Lists waterproofing methods and materials.

Table for waterproofing work with columns: 改修工法, 新設防水層の種類, 断熱材, 絶縁用シート. Lists waterproofing methods and materials.

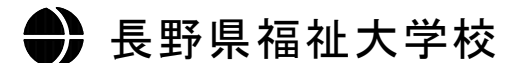
Table for waterproofing work with columns: 改修工法, 新設防水層の種類, 断熱材, 絶縁用シート. Lists waterproofing methods and materials.

Table for waterproofing work with columns: 改修工法, 新設防水層の種類, 断熱材, 絶縁用シート. Lists waterproofing methods and materials.

Table for waterproofing work with columns: 改修工法, 新設防水層の種類, 断熱材, 絶縁用シート. Lists waterproofing methods and materials.

Table for waterproofing work with columns: 改修工法, 新設防水層の種類, 断熱材, 絶縁用シート. Lists waterproofing methods and materials.

Table for waterproofing work with columns: 改修工法, 新設防水層の種類, 断熱材, 絶縁用シート. Lists waterproofing methods and materials.



一級建築士事務所 株式会社 柏 建築設計事務所 HAKU

長野県飯田市大通2丁目235番地15 TEL (0265) 23-4583 FAX (0265) 23-2226

長野県福祉大学校屋根修繕 工事 共-02 改修特記仕様書 (その1) 長野県建設部

部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ  
※改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による  
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分  
材料による区分 ※R種  
厚さ ( )mm以上  
平場の保護コンクリートの厚さ  
こて仕上げ ※水下 80mm以上  
床タイル張り ※水下 60mm以上  
立上り部の保護工法  
・乾式保護材 (品質・性能、試験方法は別表による)  
高業系パネル1種 (厚さ (mm) 幅 (mm))  
・れんが押え (※JIS R 1250 )  
・コンクリート押え  
・モルタル押え (屋内)  
屋根露出防水 (既存)  
新設防水層の種類

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水	備考
				種類	使用量		
・MAC	・O-1 ・O-2 ・O-3 ・O-4			・改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	
・M3D ・POD	・D-1 ・D-2			・改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
・POD1 ・M3D1 ・M4D1	・D1-1 ・D1-2	改修標準仕様書3.3.2(9) (種類) (厚さ) (mm)		・改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない

改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ  
※改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による  
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分  
材料による区分 ※R種  
厚さ ( )mm以上  
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ  
※改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.9による  
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分  
材料による区分 ※R種  
厚さ ( )mm以上  
絶縁断熱工法のルーフトレンドリ回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置  
※図示による  
絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量  
種類 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定  
設置数量 ※アスファルトルーフィング類の製造所の指定  
(個)  
屋内防水  
防水層の種類  
改修工法 種別 施工箇所  
・PIE  
・PZE  
保護層 ・設ける ※図示による  
・設けない  
E-1の工程3を行う部位  
※貯水槽、浴槽等常時水に接する部位  
立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法  
※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度  
屋上排水溝  
・図示による  
屋根露出防水 (既存) [3.4.2.3]  
新設防水層の種類

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水	備考
				種類	使用量		
・MAS	・AS-T1 ・AS-T2 ・AS-J2			・改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	
・M3AS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1			・改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
・POAS	・AS-T3 ・AS-T4 ・AS-J1 ・AS-J3			・改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
・MAS1 ・MAS1 ・POAS1	・AS1-T1	改修標準仕様書3.4.2(3)(イ) (種類) (厚さ) (mm)		・改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない 防湿層 ・設ける ・設けない

改質アスファルトシートの種類及び厚さ  
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による  
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分  
材料による区分 ※R種  
厚さ ( )mm以上  
粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ  
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による  
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分  
材料による区分 ※R種  
厚さ ( )mm以上  
部分粘着層付改質アスファルトシートの種類及び厚さ  
※改修標準仕様書表3.4.1から表3.4.3による  
・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分  
材料による区分 ※R種  
厚さ ( )mm以上  
立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法  
※アルミニウム製 L-30×15×2.0mm程度  
絶縁工法及び絶縁断熱工法の脱気装置の種類及び設置数量  
種類 ※改質アスファルトルーフィング類の製造所の指定  
設置数量 ※改質アスファルトルーフィング類の製造所の指定  
(個)  
絶縁断熱工法の防湿シート  
・設置する  
・設置しない  
新設防水層の種類 [3.5.2~4] [表3.5.1~3]

改修工法	新設種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料		高日射反射率防水	備考
				種類	使用量		
・S-F1				※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける
・POS ・S4S	・S-F2			※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない
・S-M1 ・S-M2				※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける
・SSS	・S-F1 ・S-F2	・プレキャストコンクリート下地		※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない
・MAS	・S-M1 ・S-M2			※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない
・S1-F1		・プレキャストコンクリート下地	改修標準仕様書3.5.2(3)(a)(b) (種類)	※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける
・S1-F2		・プレキャストコンクリート下地	(厚さ) (mm) ・25・50	※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける 改修用ドレン ・設ける ・設けない
・S1-M1			改修標準仕様書3.5.2(3)(a)(a) (種類)	※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない
・S1-M2			(厚さ) (mm) ・25 (※図示)	※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	※改質アスファルトルーフィング類の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける

S-F1、S-M1、S-F2、S-M2の仕様  
※非歩行仕様  
○経歩行仕様  
S1-M1及びS1-M2における防湿用フィルム  
・設置する ○設置しない  
屋内防水  
防水層の種類  
改修工法 種別 施工箇所 保護層  
平場の保護モルタル塗厚 立上り部の保護モルタル塗厚  
・PIS  
・S-C1 ※7mm以下  
平場の保護モルタル床塗りにおける目地の目割及び種類  
目地割  
※目地割2m程度、最大目地間隔3m程度  
目地の種類  
※押し目地  
合成高分子系ルーフィングシートの種類及び厚さ  
※改修標準仕様書表3.5.1から表3.5.3による  
・JIS A 6008に基づく種類及び厚さ  
種類  
厚さ mm以上  
絶縁用シートの材質  
※免池ポリエチレンシート

固定金具の材質、形状及び寸法  
※厚さ0.4mm以上の防錆処理した鋼板、ステンレス鋼板又はそれらの鋼板の片面若しくは両面に樹脂を積層加工したもの  
接着工法の場合の脱気装置の種類及び設置数量  
種類 ※ルーフィングシートの製造所の仕様  
設置数量 ※ルーフィングシートの製造所の仕様  
(個)  
接着工法の場合のプレキャストコンクリート部材下地の目地処理  
・行う (※図示による)  
プレキャストコンクリート部材の隅部増強 (種別S-F1、S1-F1の場合)  
・行う (※図示による)  
・行わない  
機械的固定工法の場合の一般部のルーフィングシートの張付け  
1章 適用区分による風圧力の (・1・1.15・1.3) 倍の風圧力に対応した工法  
新設防水層の種類 [3.6.2.3]

改修工法	新設種別	施工箇所	仕上塗料		高日射反射率防水	備考
			種類	使用量		
・POX	・X-1 ・X-2 ・X-1H ・X-2H		・主材料の製造所の仕様	※主材料の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない 改修用ドレン ・設ける ・設けない
・L4X	・X-1 ・X-2 ・X-1H ・X-2H		・主材料の製造所の仕様	※主材料の製造所の仕様	・適用する	脱気装置 ・設ける ・設けない

ウレタンゴム系塗膜防水X-1の脱気装置の種類及び設置数量  
種類 ※主材料の製造所の仕様  
設置数量 ※主材料の製造所の仕様  
(個)  
新設防水層の種類  
改修工法 新設種別 施工箇所 工程数及び各工程の使用量 保護層  
・PIY ※Y-2 ※主材料の製造所の仕様  
・PZY ※Y-2 ※主材料の製造所の仕様  
シーリング改修工法の種類  
・シーリング充填工法  
○シーリング再充填工法  
○拡張シーリング再充填工法  
○ブリッジ工法  
ポンドプレーカー張り  
○適用する ○適用しない  
エッジング材張り  
・適用する ○適用しない  
シーリング材の種類、施工箇所  
下表以外は、改修標準仕様書表3.7.11による。  
施工箇所 シーリング材の種類 (記号)  
笠木、鋼板パネル、サッシ、各所の取り合い 超耐久変成シリコン  
トップライト、各所の取り合い 超耐久変成シリコン  
仕上げを行わない施工箇所  
・図示による  
シーリング材の目地寸法  
※改修標準仕様書表3.7.3(1)による  
・図示による  
接着性試験  
※簡易接着性試験  
※引張接着性試験  
その他の材質  
・配管鋼管  
・硬質ポリ塩化ビニル管  
○ルーフトレンドレン  
・表面処理鋼板 (表面及び裏面の塗膜の種類)  
とい受金物  
材質  
※改修標準仕様書表3.8.2による (溶融重合樹脂を使ったもの)  
形状  
※市販品 (とい径100以下)  
※25×4.5以上 (とい径100を超えるもの)  
取付け間隔  
※改修標準仕様書表3.8.2による  
足金物  
材質  
※改修標準仕様書表3.8.2による (溶融重合樹脂を使ったもの)  
形状  
※市販品

取付け間隔  
※改修標準仕様書表3.8.2による  
多雪地域  
・適用する ○適用しない  
防露材のホルムアルデヒド放散量  
※☆☆☆☆  
既存のといその他の撤去及び降雨等に対する養生方法  
○図示による  
鋼管製といの防露巻き  
※改修標準仕様書表3.8.4による  
ルーフトレンドレンの種類及び呼び  
呼び 呼び 施工箇所  
○ろく屋根用形1型 ※ねじ込み式 ・80 ・100 ・125 ・150 屋上  
・ろく屋根用形1型 ※ねじ込み式 ・80 ・100 ・125 ・150  
・バルコニー中継用 ※ねじ込み式 ・50 ・80 ・100  
・差し込み式 ・50 ・75 ・100  
・バルコニー用 ※ねじ込み式 ・50 ・80 ・100  
・差し込み式 ・50 ・75 ・100  
たてどい受金物の取付け  
※図示による  
ルーフトレンドレンの取付け  
※水はけよく、床面より下げ、周囲の隙間にモルタルを充填する  
種類 [3.9.2.3]  
・オープン形式 (・押出250形 ・押出300形 ・押出350形)  
・板材折曲げ形 (・オープン形式 ・シール形式)  
本体幅 ( ) mm 板厚 (※2.0mm ) mm  
表面処理  
種類 ( ) 種  
色合等 ・標準色 ( ) ・特注色 ( )  
既存塗膜の撤去  
・行う (範囲) ・図示による  
・行わない  
下地補修の工法  
※図示による  
板材折曲げ形の笠木の取付け方法  
※図示による  
笠木の固定金具の工法等  
1章 適用区分による風圧力の (・1・1.15・1.3) 倍の風圧力に対応した工法

4 外壁改修工事 (共通事項)  
1. 施工数量調査 [1.6.2.3]  
調査範囲  
・外壁改修範囲  
・図示による  
調査時期  
・外壁仕上げ等除去前  
・外壁仕上げ等除去後  
調査内容  
ひび割れの幅及び長さを壁面に表示する。また、ひび割れ部の挙動の有無、漏水の有無及び錆汁の流出の有無を調査する。  
モルタル塗仕上げ及びタイル張り仕上げについては浮き部分を表面に表示し、また欠損部の形状寸法等を調査する。  
コンクリート表面のはがれ及びはがれ部を壁面に表示する。  
塗り仕上げについては、コンクリートまたはモルタル表面のはがれ及びはがれ部を壁面に表示する。また、既存塗膜と新規上塗材との適合性を確認する。  
既存部分の破壊を行った場合の補修方法  
・図示による  
・監督員との協議による  
調査報告書 (提出部数 ・2部 )  
4-1 外壁改修工事 コンクリート打放し仕上げ外壁 [4.1.4] [4.2.4.5, 6, 7]  
・樹脂注入工法  
工法の種類 ひび割れ幅 (mm) 注入間隔 (mm) 注入量 (mL/m)  
※自動式低圧エポキシ樹脂注入工法  
樹脂注入工法  
0.2以上~1.0 未満 ※200~300 ・130  
0.2以上~0.3 未満 ・50~100 ・40  
0.3以上~0.5 未満 ・100~200 ・70  
0.5以上~1.0 未満 ・150~250 ・130  
注入状況の確認方法  
※コアの採取を行う  
採取回数  
※長さ500mmごと及びその端数につき1個  
採取箇所の補修方法  
※図示による  
・Uカットシール材充填工法  
・シーリング材  
充填材料の種類  
※1成分形又は2成分形ポリウレタン系  
シーリング材のうえにポリマーセメントモルタルの充填  
・行う  
・行わない  
シーリング材の試験は改修標準仕様書表3.8.2 防水改修工事による。  
・可とう性エポキシ樹脂  
・シール工法  
・パナエポキシ樹脂  
・可とう性エポキシ樹脂  
2. 欠損部改修工法 [4.1.4] [4.2.4.7]  
・充填工法  
・エポキシ樹脂モルタル  
・ポリマーセメントモルタル

20. ガラスブロック [5. 14. 5]

・熱線反射ガラス  
材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 ※建築表による  
日射熱遮へい性による区分 ・1種 ・2種 ・3種  
耐久性による区分 (日射熱遮へい性が2種の場合) ・A種 ・B種  
倍強度ガラス  
材料板ガラスの種類及び厚さによる種類 ※建築表による ・図示

ガラスの留め材及び溝の大きさ

建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ(mm)
アルミニウム製	・シーリング材 ・グレイジングチャンネル	※建具の製造所の仕様による ・図示による
鋼製及び鋼製軽量	・シーリング材	※建具の製造所の仕様による ・図示による
ステンレス製	・シーリング材	※建具の製造所の仕様による ・図示による
樹脂製	・グレイジングチャンネル	※建具の製造所の仕様による ・図示による

呼び寸法 (mm) 厚さ (mm) 色調 目地幅 (mm) 伸縮調整目地位置 (mm) 防火性能

呼び寸法 (mm)	厚さ (mm)	色調	目地幅 (mm)	伸縮調整目地位置 (mm)	防火性能
・160×160	・95				
・200×200	・95				

曲面積みの曲率半径は、ガラスブロックの幅寸法の10倍以上とする。  
壁用金属枠及び補強材 ※図示による  
力骨 材質 ※ステンレス鋼 (SUS304)  
寸法 ※径5.5mm  
形状 ※はしご形状補強及び車筋  
化粧目地モルタルの色 (・白 ・グレー)  
シーリングの種類 (・SR-1 ・PS-1)  
金属製化粧カバー 材質  
・ステンレス製  
・アルミニウム製  
寸法 ※図示による  
形状 ※図示による  
目地部の横力骨の納まり  
※ガラスブロック製造所の仕様による  
・図示による

21. ガラス用フィルム

種類	記号	その他性能等
・日射調整フィルム [G]	・SO-1 ・SO-2	
・低放射フィルム	・LE	
・衝撃破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・GI-1 ・GI-2	
・相関変位破壊対応ガラス飛散防止フィルム	・GD-1 ・GD-2	
・ガラス貫通防止フィルム	・SF	

品質は、JIS A 5759による。

既存開仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲 [6. 1. 3]  
※壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う  
・図示による  
天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲  
※壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う  
・図示による  
既存天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修  
※既存のまま  
○図示による

2. 既存床の撤去及び下地補修 [6. 2. 2]

ビニル床シート等の除去  
※仕上材のみ (接着剤とも)  
・下地モルタルとも (・図示による ・除去範囲全て)  
合成樹脂床材の除去工法  
・機械的除去工法  
・目黒し工法  
コンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4層 外壁改修工事による。  
改修後の床の清掃範囲  
※室内の改修箇所

3. 既存壁の撤去及び下地補修 [6. 3. 2]

開仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修  
※改修標準仕様書4. 3. 10によるモルタル塗り (全塗厚が25mmを超える場合の処理 ※図示による)

4. 施工一般 [6. 5. 2]

5. 製材 [G] [6. 5. 2]

信州産材の利用  
・利用する (信州木材認証製品又は同等品) ・利用しない  
・JAS 1083-5 製材 - 第5部に基づく下地用製材

施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用
			※2級	※A種 ・ B種		
			※2級	※A種 ・ B種		
			※2級	※A種 ・ B種		

・JAS 1083-2 製材 - 第2部に基づく造作用製材

施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用
見え掛り面			※上小節	※A種 ・ B種		
見え掛り面以外			※小節以上	※A種 ・ B種		

・JAS 1083-6 製材 - 第6部に基づく広葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法 (mm)	等級	含水率	保存処理	間伐材等の適用
			※1等	※10%以下 ・A種 ・ B種		
			※1等	※10%以下 ・A種 ・ B種		
			※1等	※10%以下 ・A種 ・ B種		

・JAS 1083 (製材) 以外の製材

施工箇所	樹種	寸法 (mm)	材面の品質	防虫処理	含水率	間伐材等の適用
			( ) 造作材の場合 (※A種 ・ B種)	・適用する ・適用しない	※A種 ・ B種	
			( ) 造作材の場合 (※A種 ・ B種)	・適用する ・適用しない	※A種 ・ B種	
			( ) 造作材の場合 (※A種 ・ B種)	・適用する ・適用しない	※A種 ・ B種	

6. 造作用集成材 [G] [6. 5. 2]

「集成材の日本農林規格」による造作用集成材

施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用
					※1等 ・ 2等 ※1等 ・ 2等	

「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材

施工箇所	品名	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面	見付け材面の品質	間伐材等の適用
						※1等 ・ 2等	
						※1等 ・ 2等	
						※1等 ・ 2等	

「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材

施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
				※15%以下	
				※15%以下	
				※15%以下	

「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材

施工箇所	樹種名	寸法 (mm)	化粧薄板の厚さ (mm)	見付け材面の品質	含水率	間伐材等の適用
					※15%以下	
					※15%以下	
					※15%以下	

7. 造作用単板積層材 [G] [6. 5. 2]

・JAS 0701に基づく造作用単板積層材

施工箇所	品名	寸法 (mm)	表面の品質	防虫処理	間伐材等の適用
				・適用する ・適用しない ・適用する ・適用しない	

・JAS 0701以外の造作用単板積層材

施工箇所	寸法 (mm)	表面の品質	含水率	防虫処理	間伐材等の適用
			※14%以下	・適用する ・適用しない	

・JAS 3079に基づく直文集成板

施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能 (使用環境)	樹種名	寸法 (mm)	間伐材等の適用

8. 合板等 [6. 5. 2]

「合板の日本農林規格」による普通合板 [G]

施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用
	※5.5		※1類 ・ 2類	広葉樹 ※2等以上 針葉樹 ※C-D以上	・適用する ・適用しない	

「合板の日本農林規格」による構造用合板 [G]

施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ (mm)	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用
	※2級以上 ・ 1級		※1類 ・ 特類	※C-D以上	※12	・適用する ・適用しない	・適用する ( ) ・適用しない	

「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 [G]

施工箇所	厚さ (mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	間伐材等の適用
			・特類 ・ 1類	・適用する ・適用しない	

「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 [G]

施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ (mm)	接着の程度	防虫処理の適用
			・ 1類 ・ 2類	・適用する ・適用しない

「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板 [G]

施工箇所	厚さ (mm)	接着の程度	単板の樹種名	化粧加工の方法	防虫処理の適用
		・ 1類 ・ 2類			・適用する ・適用しない

・パーティクルボード [G]

施工箇所	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ (mm)
		※13タイプ	※P又はM		※15

・JAS 0360に基づく構造用パネル

施工箇所	寸法 (mm)

・MDF [G]

施工箇所	厚さ (mm)	表面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分

9. 接合具等 [6. 5. 3]

造作材の化粧面の釘打ち  
※隠し釘打ち ・ 釘埋理の木  
・ つぶし頭釘打ち ・ 釘埋理し  
隠し釘  
※かすがい、産金、箱金物、短冊金物 (改修標準仕様書表6. 5. 3~5に示す程度の市販品 表8. 20. 1のF種程度)  
・ (形状: 寸法: 材質: )

10. 接着剤 [6. 5. 3. 4]

接着剤は可塑剤 (難揮発性の可塑剤を除く) が添付されていないものとする。  
接着剤のホルムアルデヒド放数量 ※F☆☆☆☆  
施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合の接着剤の種類  
・ 図示

11. 防蟻・防蟻処理 [6. 5. 5]

・ 薬剤の加圧注入による防蟻・防蟻処理

適用部材	処理の方法	保存処理性能区分
	※薬剤の製造所の仕様による	K2 ・ K3 ・ K4

・ 薬剤の塗布等による防蟻・防蟻処理

適用部材	処理の方法	薬剤の種類
	※薬剤の製造所の仕様による	※JIS K 1571に適合又は同等品

・ 薬剤の接着材への混入による防蟻・防蟻処理  
適用部位 ( )  
・ 合板等の加圧注入処理等の適用  
適用部位 ( )

12. 内部開仕切軸組及び床組み [6. 5. 6]

・ 開仕切軸組に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合)  
※杉又は松  
・ 床組に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合)  
※杉又は松

13. 窓、出入口その他 [6. 5. 7]

・ 窓、出入口その他に用いる木材の樹種名 (製材を用いる場合)  
※吊元材、水掛りの下枠及び敷居はひのき、その他は松又は杉

14. 軽量鉄骨天井下地 [6. 6. 2~4]

野縁等の種類  
屋外  
※25形 ・ 19形  
屋内  
※19形 ・ 25形  
屋外の形式及び寸法  
野縁受け、つりボルト及びインサートの間隔  
・ 図示による ○既設に依る  
周辺部の隙からの間隔  
・ 図示による ○既設に依る  
野縁の間隔  
・ 図示による ○既設に依る  
既存の埋込インサート  
○使用する ・ 使用しない  
あと施工アーカーの施工後の確認試験  
・ 行う (屋外の試験箇所: )  
試験箇所数 ※屋外の場合、当該開口にて3箇所  
( )箇所  
引張試験にて確認する強度  
※つりボルト受け等の間隔が900mm程度以下かつ天井面積構成部材等の単位面積あたりの質量が20kg/m以内の天井の場合は400mm程度  
・ ( )N  
○行わない  
・ つりボルトの間隔が900mmを超える場合 (補強方法 ※図示による )  
・ 天井のふところ高が0mを超える場合 (補強方法 ※図示による )  
・ 天井下地材における耐震性を考慮した補強 (補強箇所 ※図示による ) (補強方法 ※図示による )  
・ 屋外の軒天井、ピロティ天井等  
工法  
1章 適用区分による風圧力の (・1 ・ 1.15 ・ 1.3) 倍の風圧力に対応した工法

15. 軽量鉄骨壁下地 [6. 7. 3. 4] [表6. 7. 1]

スタッド、ランナの種類  
※改修標準仕様書表6. 7. 1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類  
・ 図示による  
スタッドの高さが5. 0mを超える場合  
※図示による  
出入口及びこれに準ずる開口部の補強  
※改修標準仕様書6. 7. 4(5)による

16. ビニル床シート [6. 8. 2, 3]
17. ビニル床タイル [6. 8. 2]
18. 特殊機能床材 [6. 8. 2]
19. ビニル幅木 [6. 8. 2]
20. ゴム床タイル [6. 8. 2]
21. カーベツト敷き [6. 9. 2, 3] [表6. 9. 1]

22. 合成樹脂塗床 [6. 10. 2, 3]
23. フローリング張り [6. 11. 2~6]
24. 畳敷き [6. 12. 2]

25. せっこうボードその他のボード張り [6. 13. 2, 3]
 MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放数量
 接着剤のホルムアルデヒド放数量
 木質系セメント板
 木片セメント板
 繊維強化セメント板
 火山性ガラス質複層板
 繊維板
 パーティクルボード
 吸音材料
 せっこうボード製品
 合板
 化粧板

26. 壁紙張り [6. 14. 2, 3]
27. モルタル塗り [6. 15. 3, 5, 6]
28. タイル張り [6. 16. 2~4]
29. セルフレベリング剤塗り [6. 17. 2, 3]

7 塗装改修工事

Table with 2 columns: Item (e.g., ① 材料, ② 下地調整, ③ 素地ごしらえ, ④ 錆止め塗料塗り, ⑤ 塗装) and Description/Requirements. Includes sub-tables for material types, surface preparation, and painting methods.

Table with 2 columns: Item (e.g., 8 耐震改修工事, 9 環境配慮改修工事) and Description/Requirements. Includes sub-tables for seismic reinforcement and environmental measures like dust and noise control.

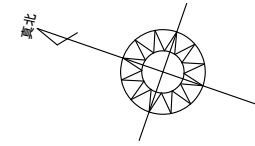
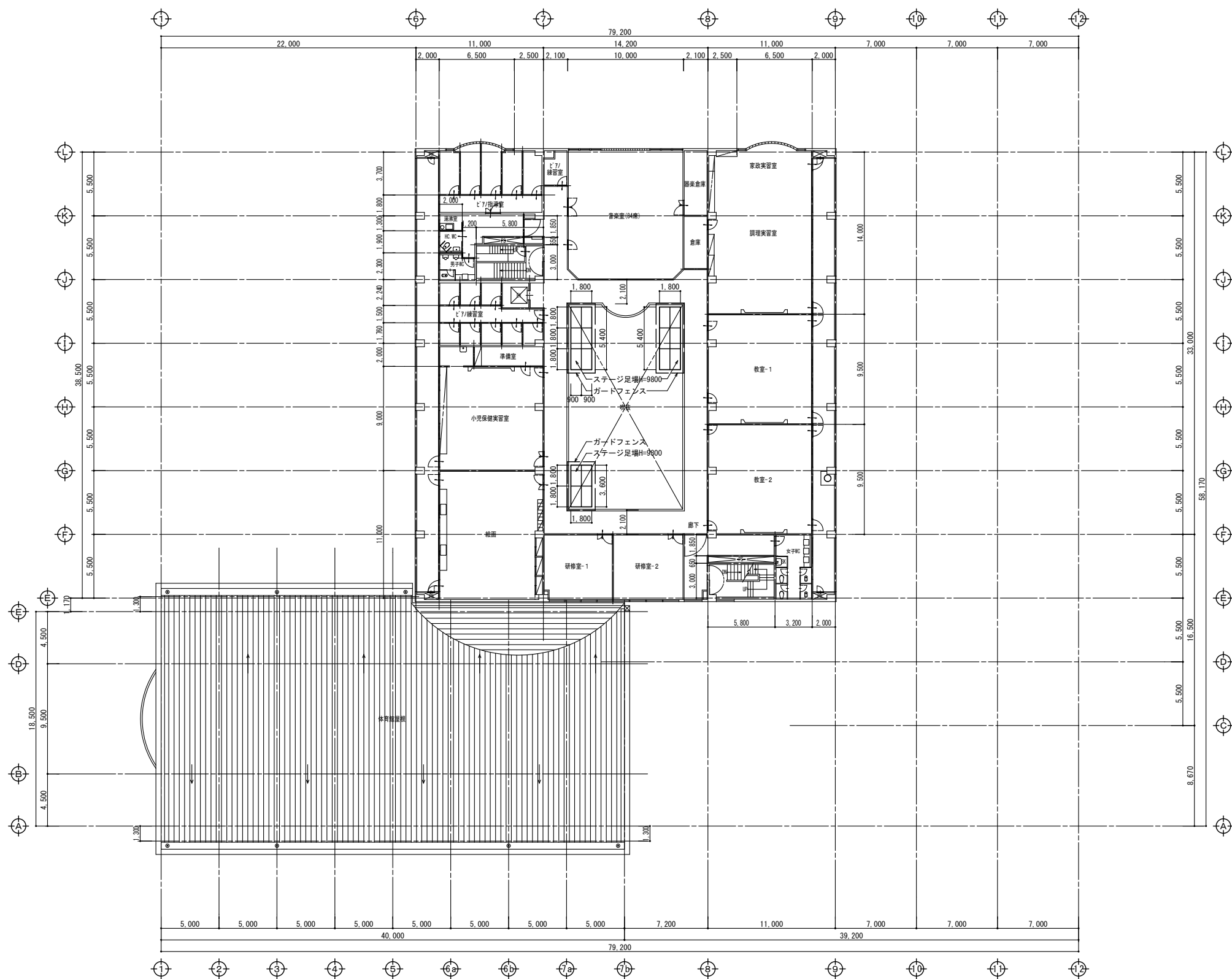
Table with 2 columns: Item (e.g., 5 屋上緑化改修工事, 6 透水性アスファルト舗装改修工事, 7 断熱・防露改修工事) and Description/Requirements. Includes sub-tables for green roofs, permeable asphalt, and insulation/condensation control.

Table with 2 columns: Item (e.g., 8 断熱材後張り工法, 9 緑化基盤及び材料) and Description/Requirements. Includes sub-tables for insulation rework and green infrastructure materials.

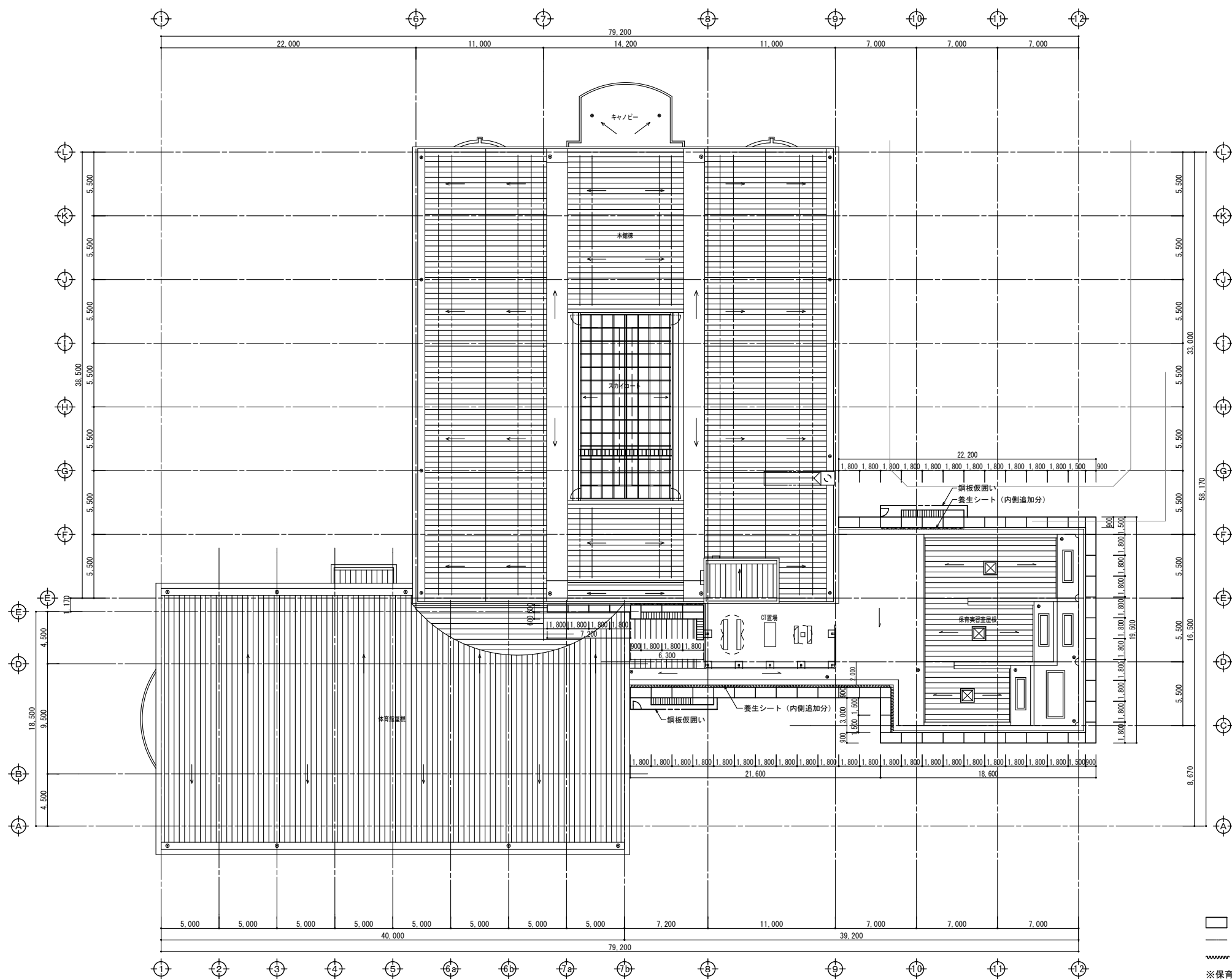
# 長野県福祉大学校屋根修繕工事

種別	5月		6月		7月		8月		9月		10月		備考
	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	10	20	
仮設工事		準備工	外部足場架け				内部足場架け		内外足場払い				
			敷鉄板養生							敷鉄板撤去			
解体工事					ルーフレイン撤去		保育室天井材撤去	吹抜天井材撤去					
						トップライト撤去	研修室天井・壁材撤去						
本館棟	防水工事			SUS防水部高圧洗浄		断熱材・合板敷込	シート防水工事						
				既存シーリング撤去	シーリング工事								
内外装工事						雪止塗装工事		吹抜天井更新					
								研修室天井・壁材更新					
保育実習室	防水工事			SUS防水部高圧洗浄		断熱材・合板敷込	シート防水工事						
				既存シーリング撤去	シーリング工事								
	塗装工事			屋根高圧洗浄	屋根・雪止塗装工事								
			ホール屋上高圧洗浄	トップコート塗り									
内外装工事						保育室天井更新							
							トップライト取付						
検査								足場解体前検査		完了検査			
行事等													



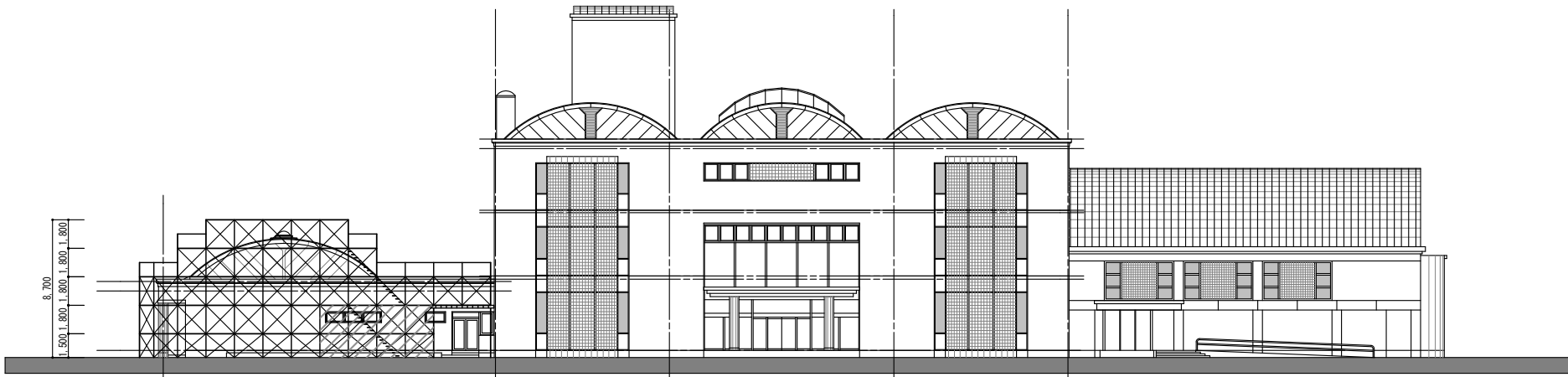


内部仮設平面図 S = 1 : 200

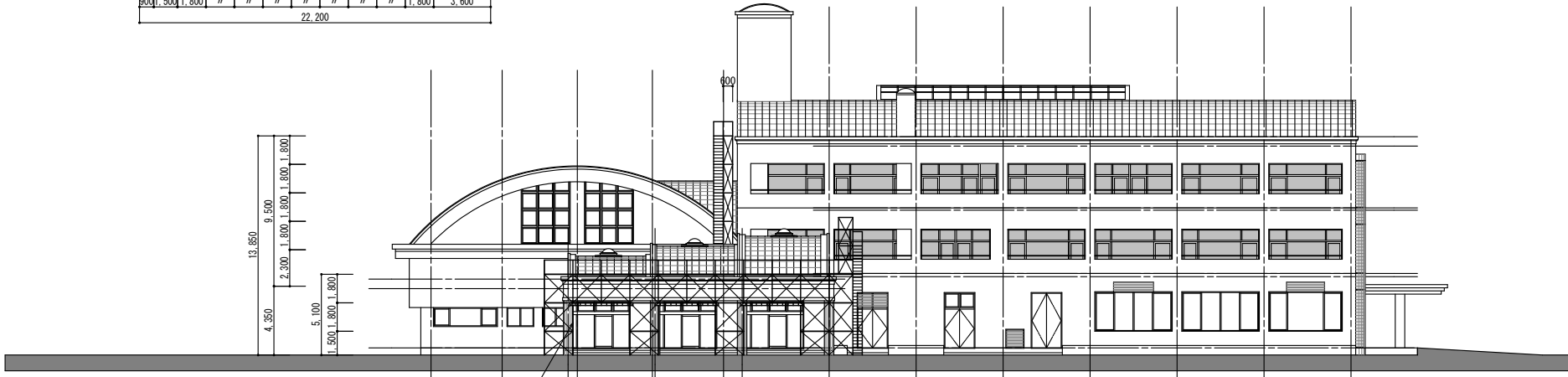


外部仮設平面図 S=1:200

□ : 仮設足場  
 — : 仮囲い 鋼板製 W500H2000  
 ~~~~ : 養生シート足場内側追加箇所  
 ※保育実習室の出入口廻りは、足場建物間に合板等で開口部養生を行い、足場材に緩衝材等を設置する事

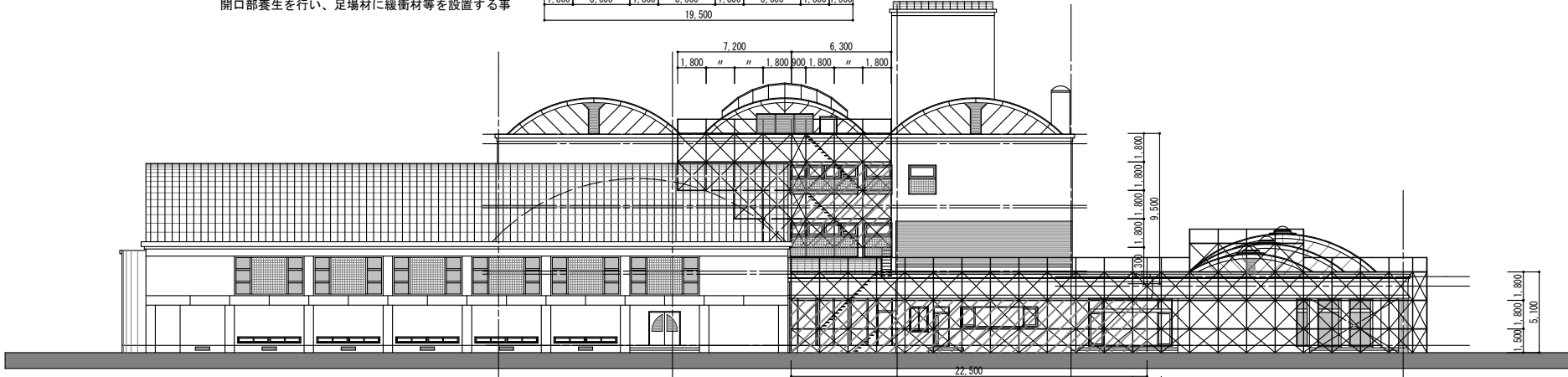


東側仮設立面図 1:200

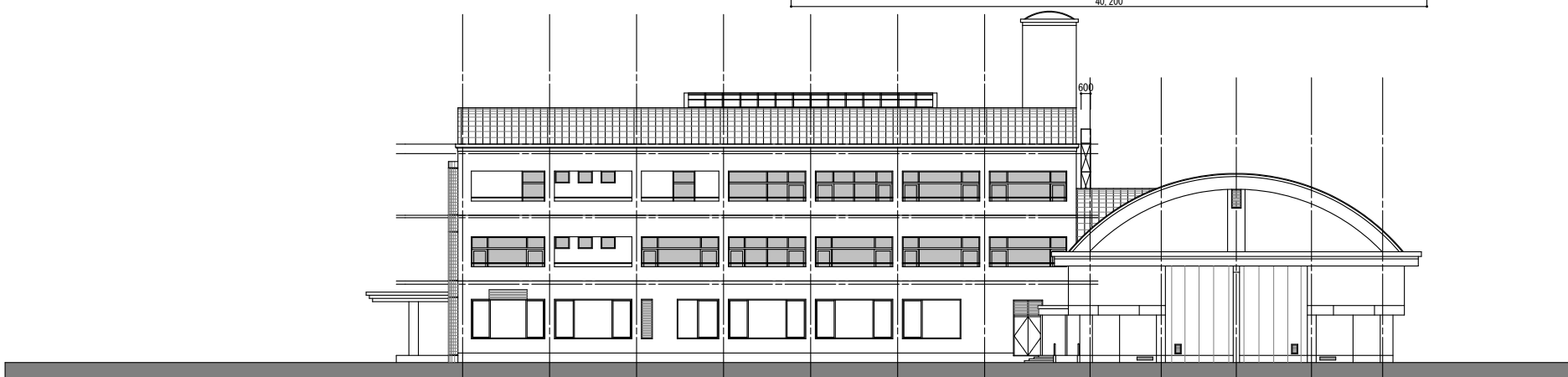


南側仮設立面図 1:200


※保育実習室の出入口廻りは、足場建物間に合板等で開口部養生を行い、足場材に緩衝材等を設置する事



西側仮設立面図 1:200



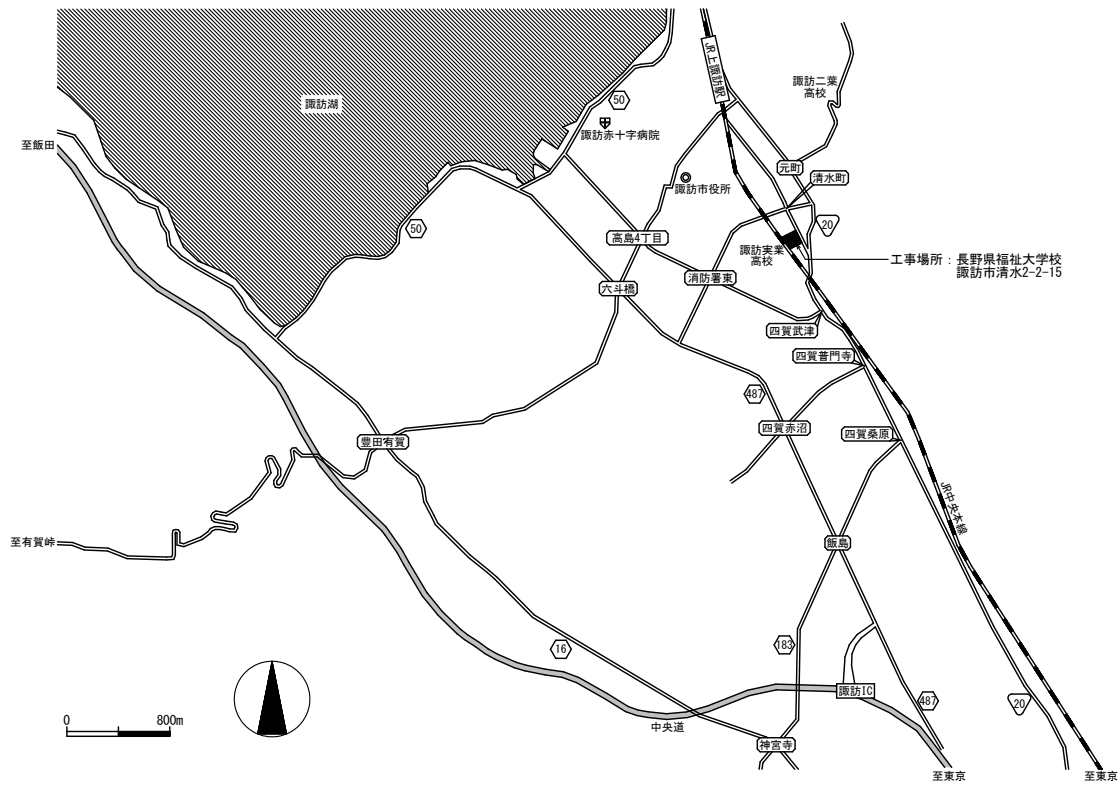
北側仮設立面図 1:200

 : 防音シート内側追加設置箇所

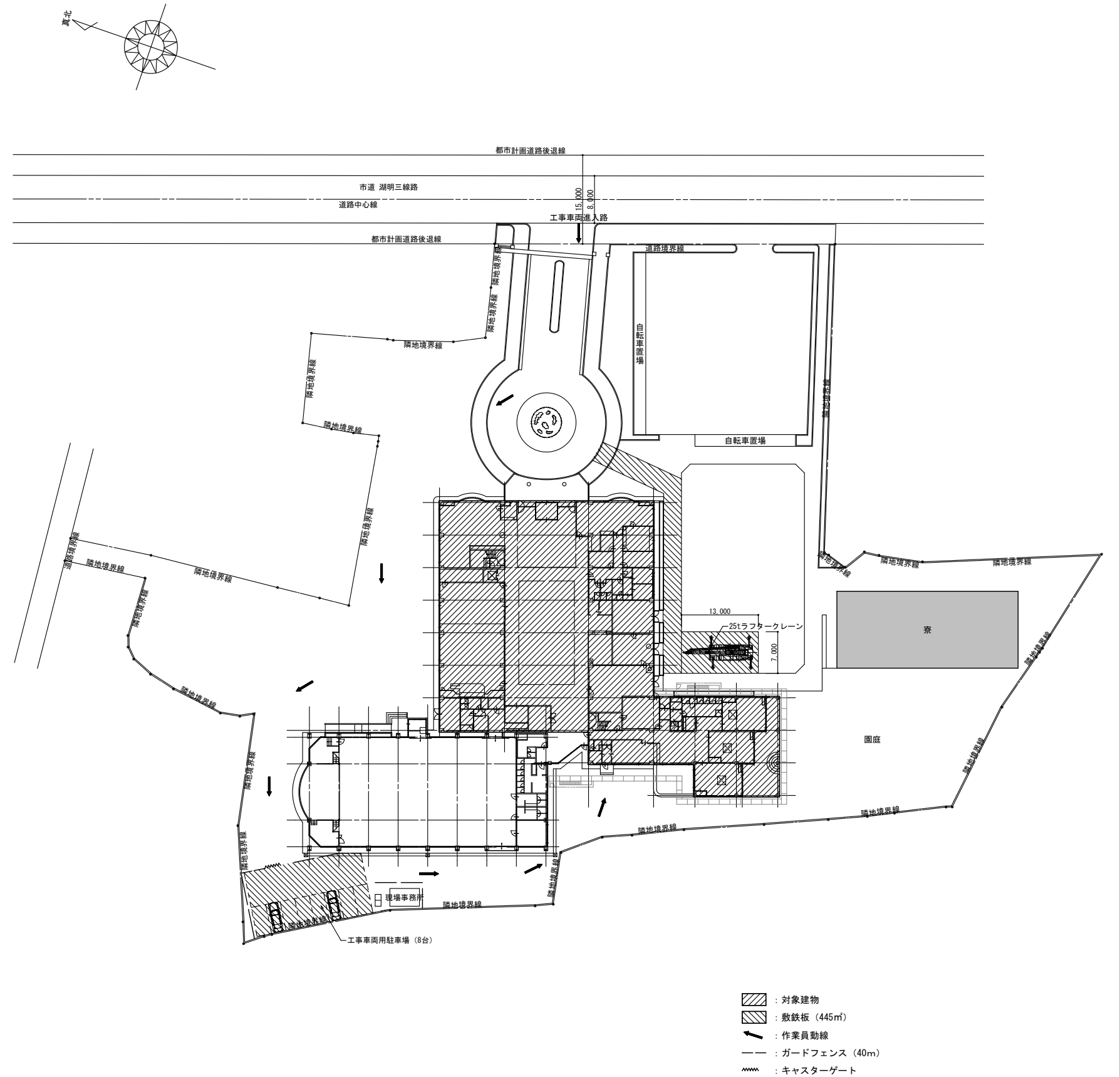
計画概要

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |             |
|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 工事名称 | 長野県福祉大学校屋根修繕工事                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |             |
| 敷地概要 | 地名地番                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 諏訪市清水2-2-15 |
|      | 都市計画区域                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 都市計画区域内     |
|      | 用途地域                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 準工業地域       |
|      | 防火地域                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 法22条区域      |
|      | 指定建ぺい率                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 60.0%       |
|      | 指定容積率                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 200.0%      |
|      | 高さ制限                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 指定無し        |
|      | その他の指定                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 諏訪市景観計画区域   |
| 改修範囲 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |             |
| 本館棟  | 建築面積                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 1838.283㎡   |
|      | 延床面積                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 3864.014㎡   |
| 改修内容 | 本館棟及び保育実習室の屋上防水改修                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |             |
|      | ①本館棟<br>・屋上の既存ステンレス防水上にカバー工法によるシート防水改修を行う（バルコニー底部分は工事対象外）<br>・下記既存シーリングを全撤去し、ブリッジ工法によるシーリング改修を行う（バルコニー底部分は工事対象外）<br>（スカイコートガラス部、サッシ廻り、鋼板パネルとの取り合い部、笠木との取り合い部、パネル・笠木の目地）<br>・雨漏り箇所の内装改修（吹抜け天井及び研修室1の壁・天井）<br>②保育実習室<br>・屋上の既存防水層上にカバー工法によるシート防水改修を行う（保育室テラス屋上のみ）<br>・下記既存シーリングを全撤去し、ブリッジ工法によるシーリング改修を行う（保育室廻り及び厨房・ホール屋上も含む）<br>（屋根上トップライト廻り、鋼板パネルとの取り合い部、笠木との取り合い部、外壁タイルとの取り合い部、パネル・笠木の目地）<br>・屋根及び雪止めアングルの塗装改修<br>・雨漏り箇所の内装改修（3.4.5歳児保育室天井）<br>・テラス上部のトップライト（5か所）更新<br>・ホール・厨房・プレイルーム屋上の清掃・既存アスファルト保護マットの高圧洗浄・トーチ補修・トップコート塗り改修 |             |
| 特記事項 | ・施設を使用しながらの工事となるため、利用者の安全に配慮した工程計画・仮設計画をたてること<br>・振動・騒音を伴う工事、重機を使用する工事は原則として保育園が休みの日に行うこと<br>・福祉大学の授業（音楽の授業：火曜・水曜の13：30～16：10）や保育室の午睡時間（13：00～15：00）等に、音の出る工事は行わないこと<br>・学校の行事（夏休み中の行事も含む）に支障をきたさない工程計画とすること<br>・屋根材を選定する際は法22条区域及び諏訪市景観計画区域内であることに留意すること（景観条例の届出も必要）<br>・シート防水改修については10年保証、シーリングについては5年保証をつけること                                                                                                                                                                                                               |             |

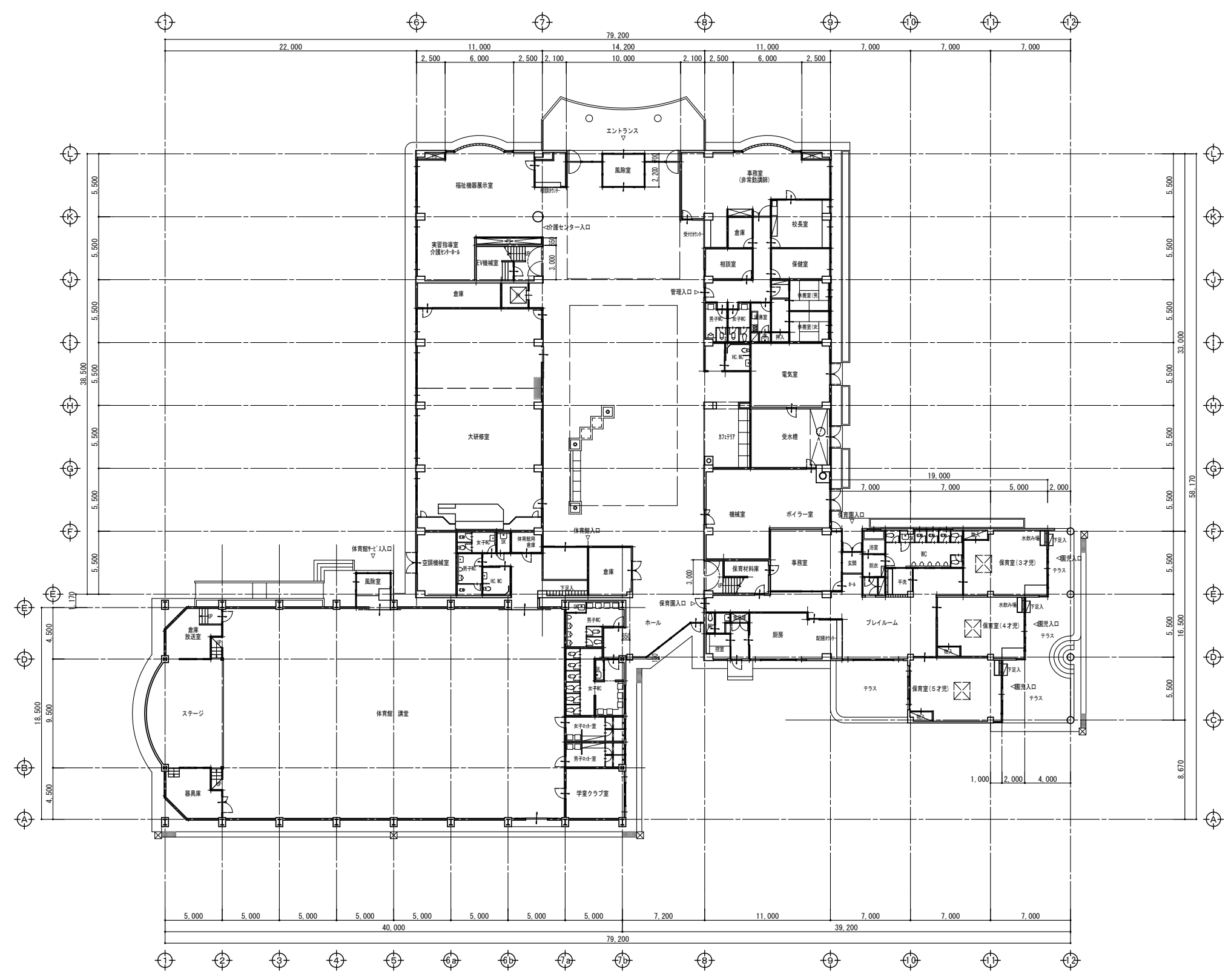
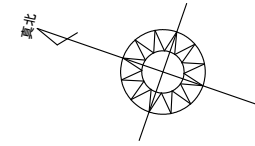
案内図



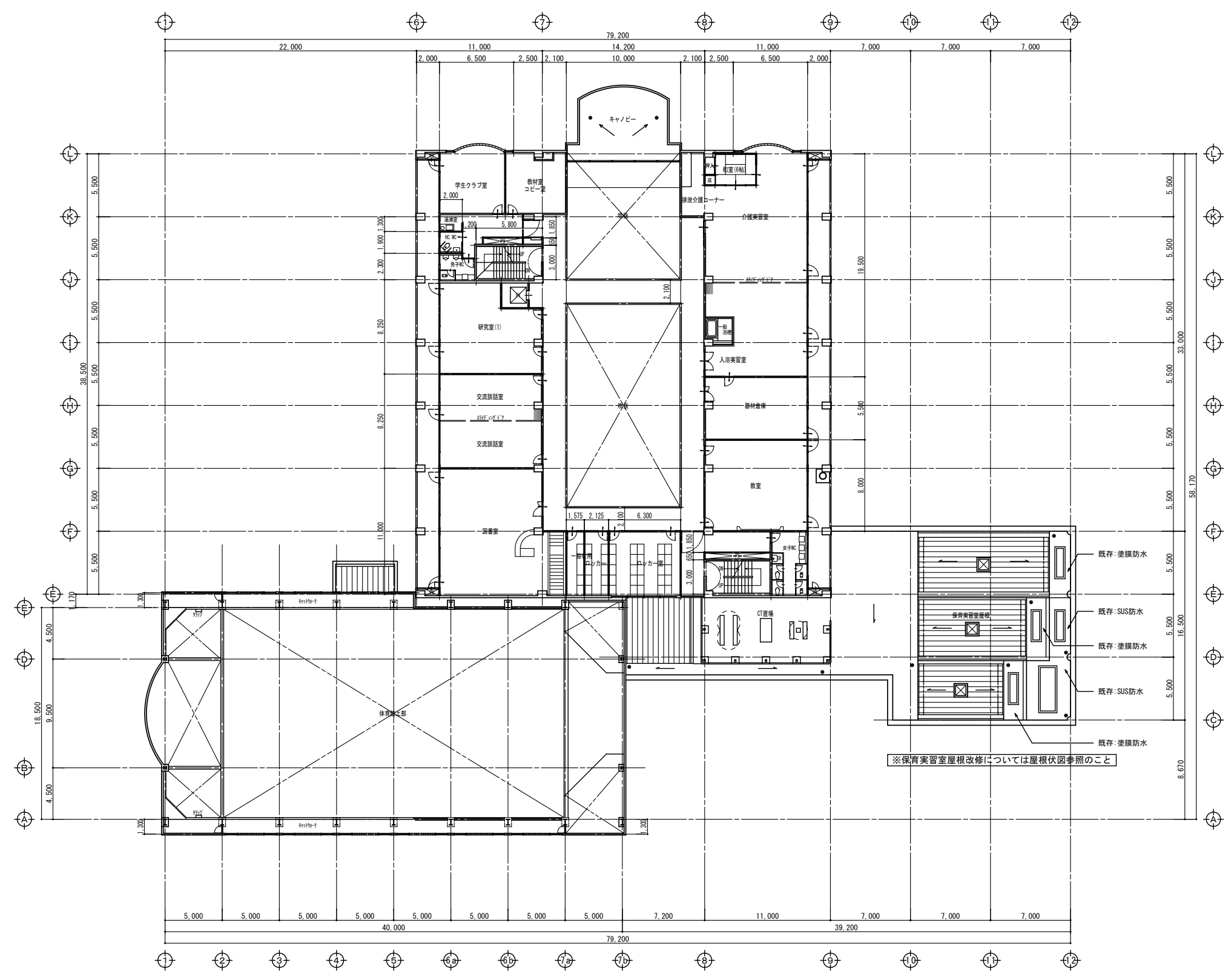
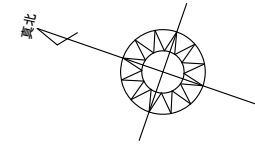
配置図 S=1/400



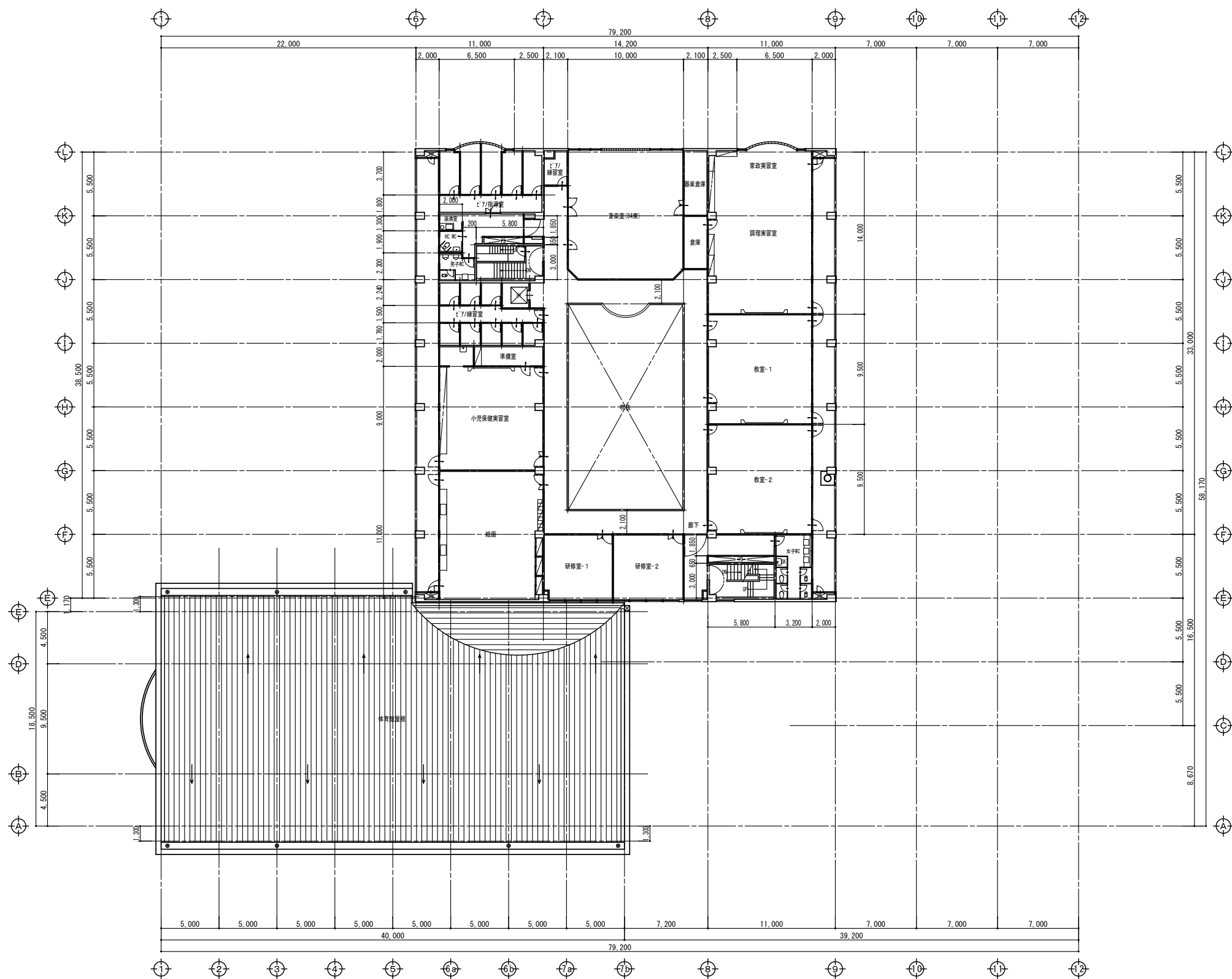
- : 対象建物
- : 敷鉄板 (445㎡)
- : 作業員動線
- : ガードフェンス (40m)
- : キャスターゲート



1階平面図 S=1:200



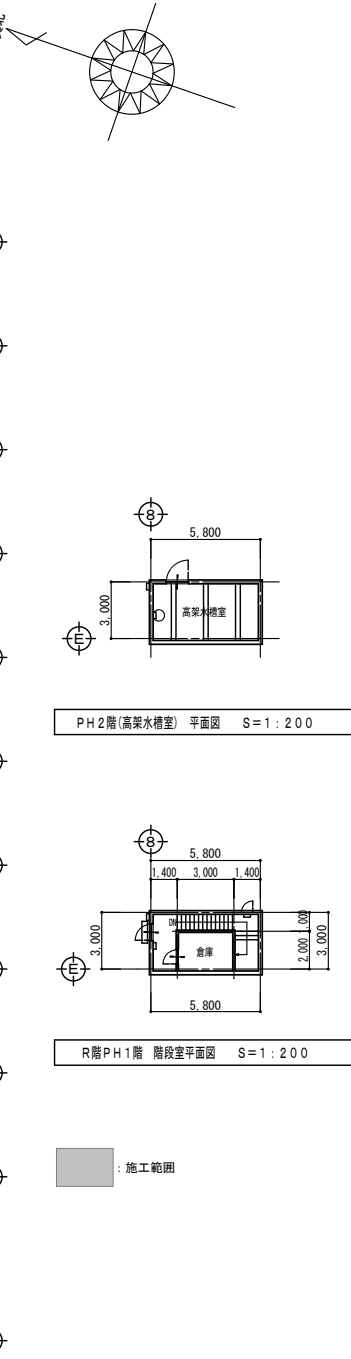
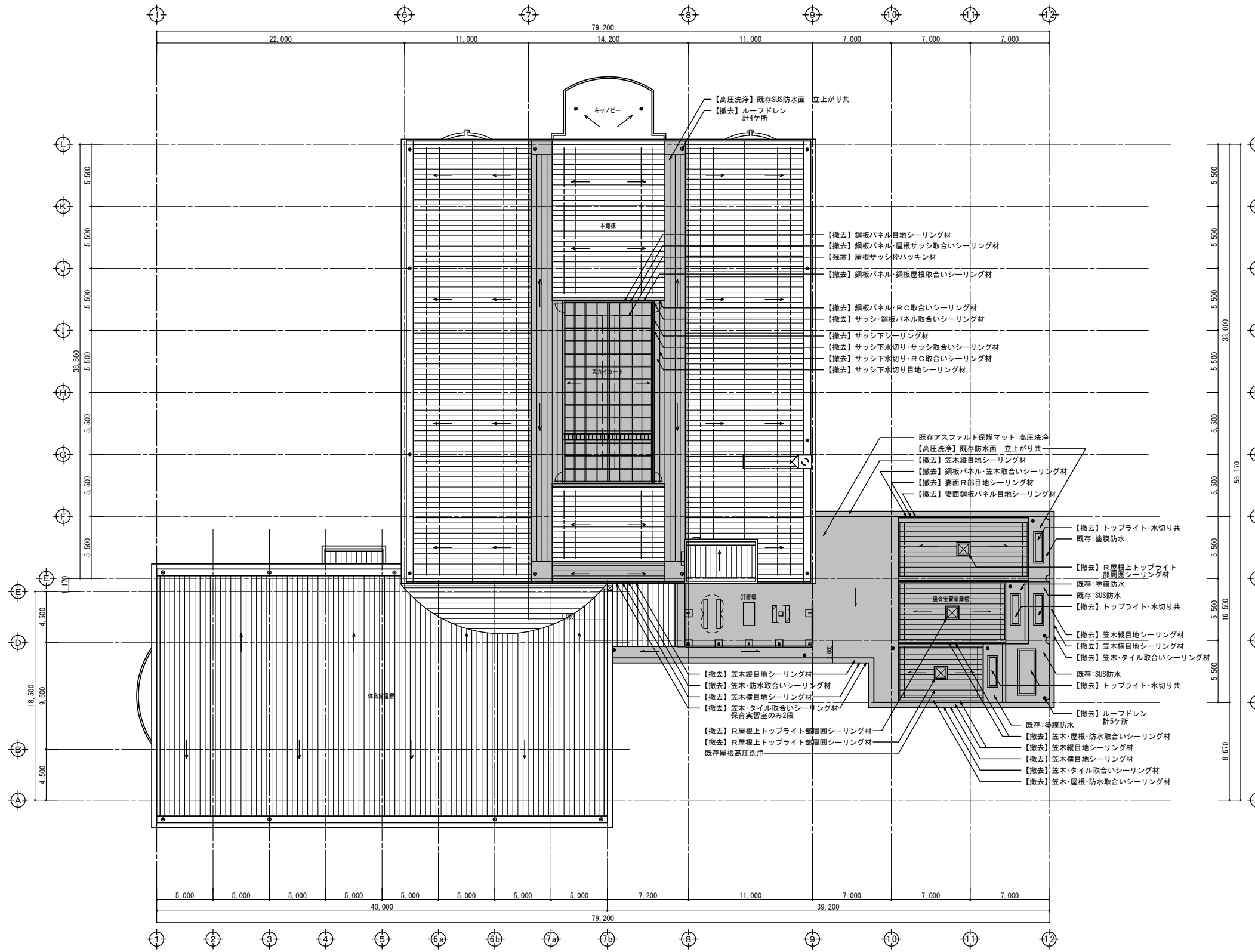
2階平面図 S=1:200



3階平面図 S=1:200

|      |                                                                             |
|------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 部位   | 本館棟 既存仕上げ                                                                   |
| 屋根   | フッ素樹脂塗装鋼板瓦棒葺き t=0.8<br>ポルトレス工法 断熱フェルト付<br>アスファルトルーフィング 22kg<br>下地: 木毛板 t=25 |
| 雪止   | L-50x50x6 OP塗装<br>SUS304 t=0.4 溶接工法                                         |
| 屋上防水 | 一部超硬硬化ウレタン防水にて改修<br>ポリエチレンフォーム t=4<br>下地: 高圧木毛板 t=25                        |
| 笠木   | フッ素樹脂塗装鋼板 t=1.6<br>裏面: 硬質ウレタン吹付 t=20                                        |
| 軒天   | LGS下地カラーアルミスバンドレル張り t=1.0<br>精拓器質タイル張り イギリス積み t=15                          |
| 外壁   | 吹付部: アクリルゴム系吹付タイル<br>パネル部: ポンデ鋼板                                            |
| 笠樋   | SWGφ100 FP塗装                                                                |

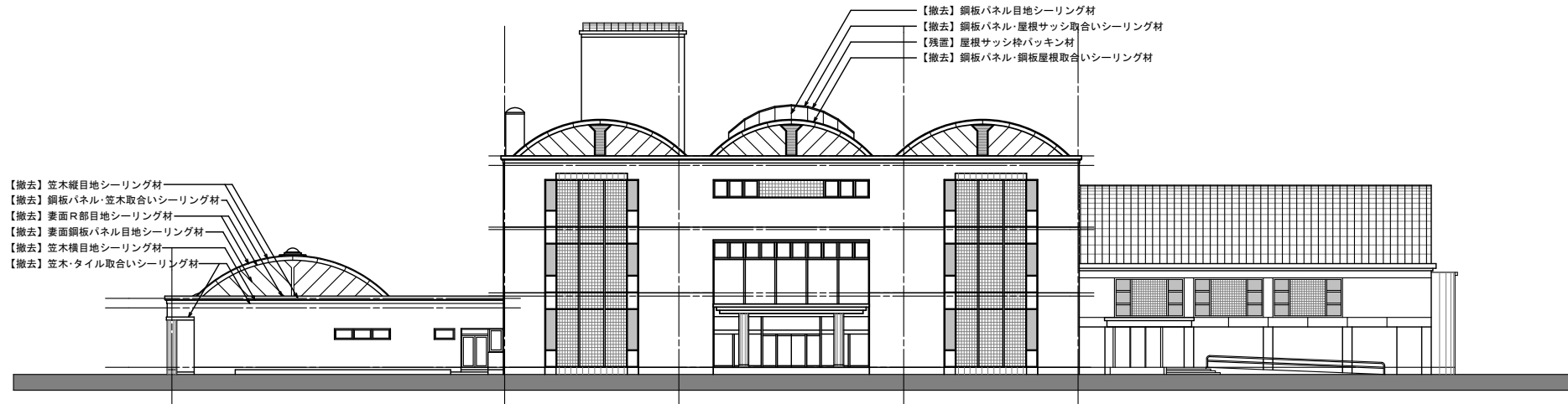
|      |                                                                             |
|------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 部位   | 保育実習室 既存仕上げ                                                                 |
| 屋根   | フッ素樹脂塗装鋼板瓦棒葺き t=0.8<br>ポルトレス工法 断熱フェルト付<br>アスファルトルーフィング 22kg<br>下地: 木毛板 t=25 |
| 雪止   | L-50x50x6 OP塗装<br>塗膜防水                                                      |
| テラス  | 一部 SUS304 t=0.4 溶接工法                                                        |
| 屋上防水 | ポリエチレンフォーム t=4<br>下地: 高圧木毛板 t=25                                            |
| ホール  | アスファルト保護マット敷き                                                               |
| 屋上防水 | 断熱材t=25の上アスファルト防水                                                           |
| 笠木   | フッ素樹脂塗装鋼板 t=1.6<br>裏面: 硬質ウレタン吹付 t=20                                        |
| 軒天   | LGS下地カラーアルミスバンドレル張り t=1.0<br>精拓器質タイル張り イギリス積み t=15                          |
| 外壁   | 吹付部: アクリルゴム系吹付タイル<br>パネル部: ポンデ鋼板                                            |
| 笠樋   | SWGφ100 FP塗装                                                                |



屋根伏図 (撤去図) S=1:200

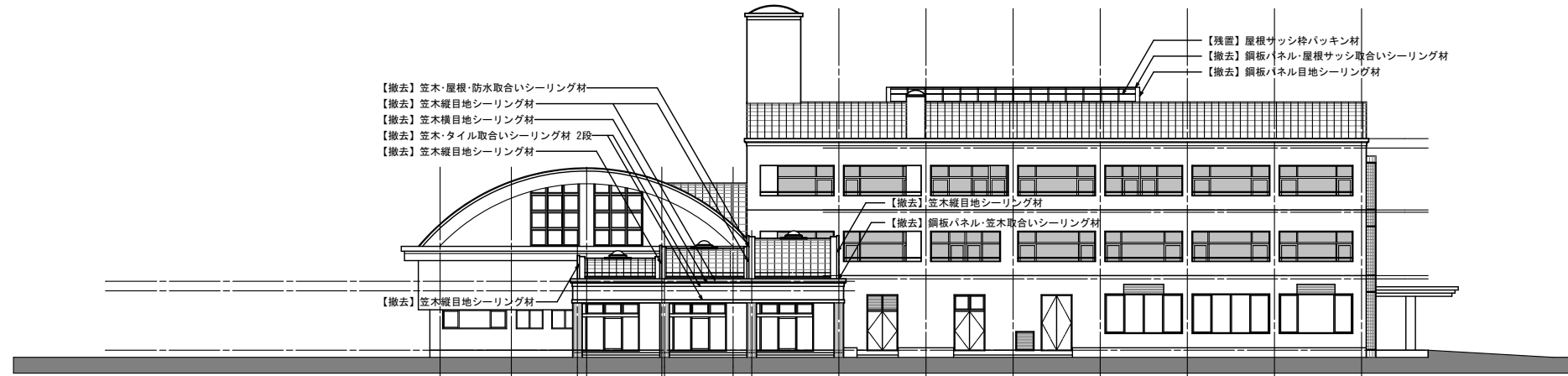


|      |                                                                             |
|------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 部位   | 本館棟 既存仕上げ                                                                   |
| 屋根   | フッ素樹脂塗装鋼板瓦棒葺き t=0.8<br>ポルトレス工法 断熱フェルト付<br>アスファルトルーフィング 22kg<br>下地: 木毛板 t=25 |
| 雪止   | L-50x50x6 OP塗装<br>SUS304 t=0.4 溶接工法                                         |
| 屋上防水 | 一部超速硬化ウレタン防水にて改修<br>ポリエチレンフォーム t=4<br>下地: 高圧木毛板 t=25                        |
| 笠木   | フッ素樹脂塗装鋼板 t=1.6<br>裏面: 硬質ウレタン吹付 t=20                                        |
| 軒天   | LGS下地カラーアルミスバンドレル張り t=1.0<br>精拓器質タイル張り イギリス積み t=15                          |
| 外壁   | 吹付部: アクリルゴム系吹付タイル<br>パネル部: ポンデ鋼板                                            |
| 壁種   | SWGFP φ100 FP塗装                                                             |

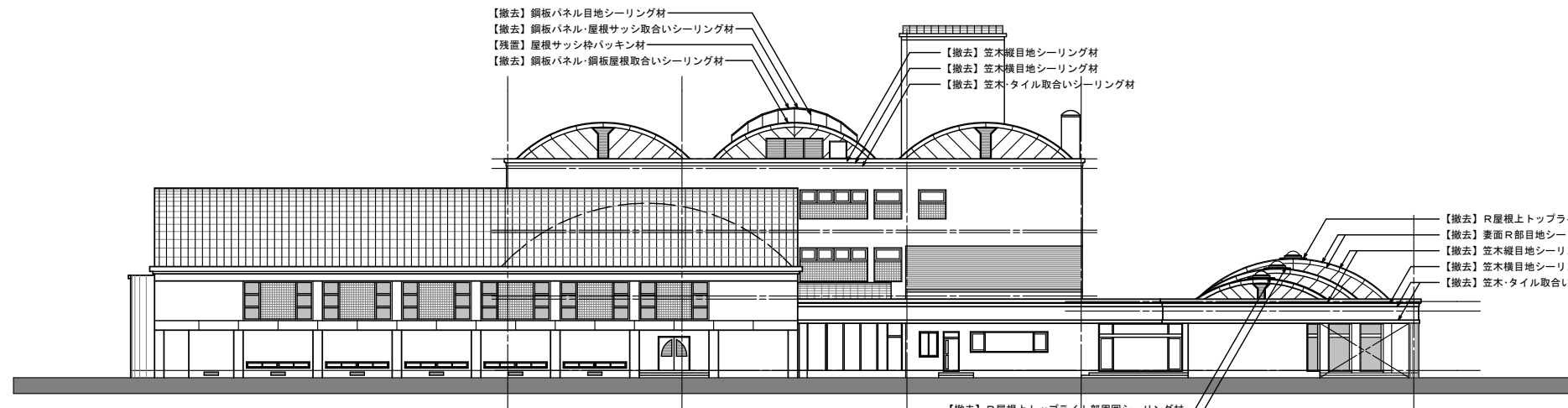


東側立面図 (改修前) 1:200

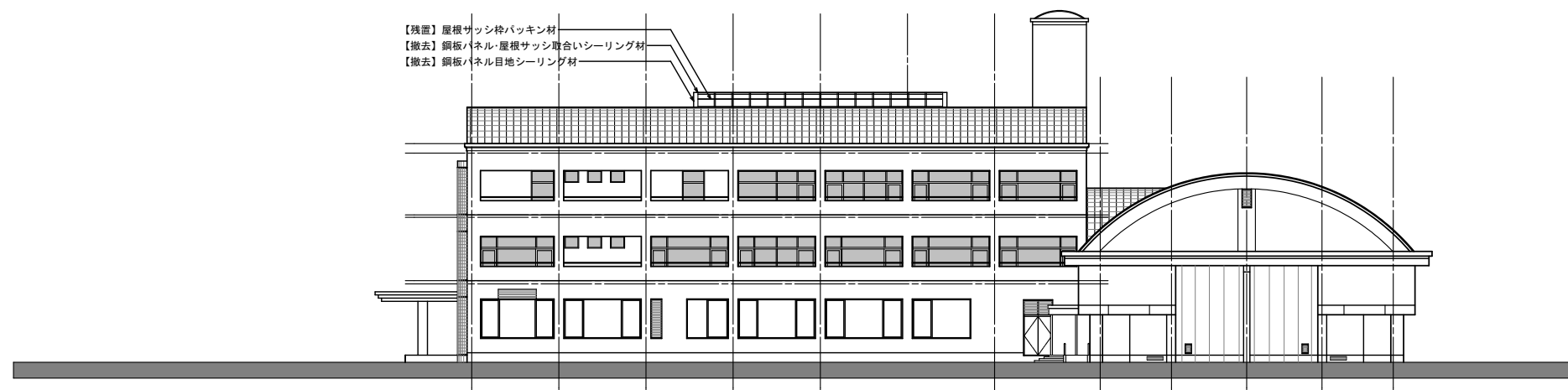
|      |                                                                             |
|------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 部位   | 保育実習室 既存仕上げ                                                                 |
| 屋根   | フッ素樹脂塗装鋼板瓦棒葺き t=0.8<br>ポルトレス工法 断熱フェルト付<br>アスファルトルーフィング 22kg<br>下地: 木毛板 t=25 |
| 雪止   | L-50x50x6 OP塗装<br>塗膜防水                                                      |
| テラス  | 一部 SUS304 t=0.4 溶接工法                                                        |
| 屋上防水 | ポリエチレンフォーム t=4<br>下地: 高圧木毛板 t=25                                            |
| ホール  | アスファルト保護マット敷き                                                               |
| 屋上防水 | 断熱材t=25の上アスファルト防水                                                           |
| 笠木   | フッ素樹脂塗装鋼板 t=1.6<br>裏面: 硬質ウレタン吹付 t=20                                        |
| 軒天   | LGS下地カラーアルミスバンドレル張り t=1.0<br>精拓器質タイル張り イギリス積み t=15                          |
| 外壁   | 吹付部: アクリルゴム系吹付タイル<br>パネル部: ポンデ鋼板                                            |
| 壁種   | SWGFP φ100 FP塗装                                                             |



南側立面図 (改修前) 1:200

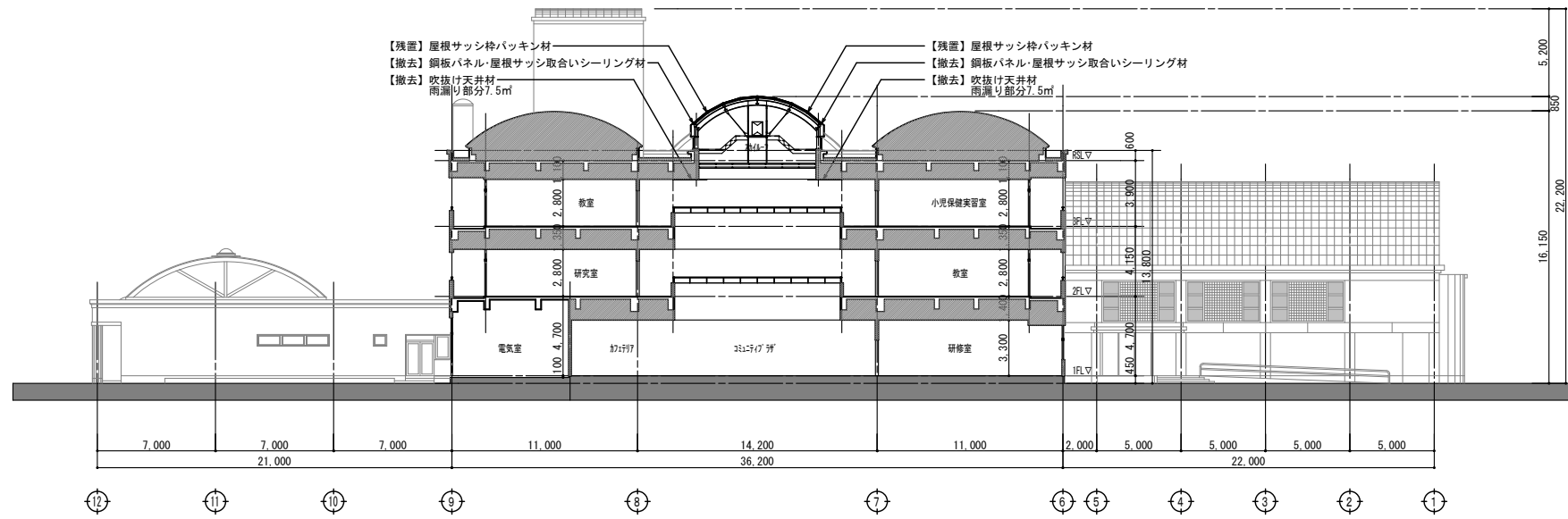


西側立面図 (改修前) 1:200

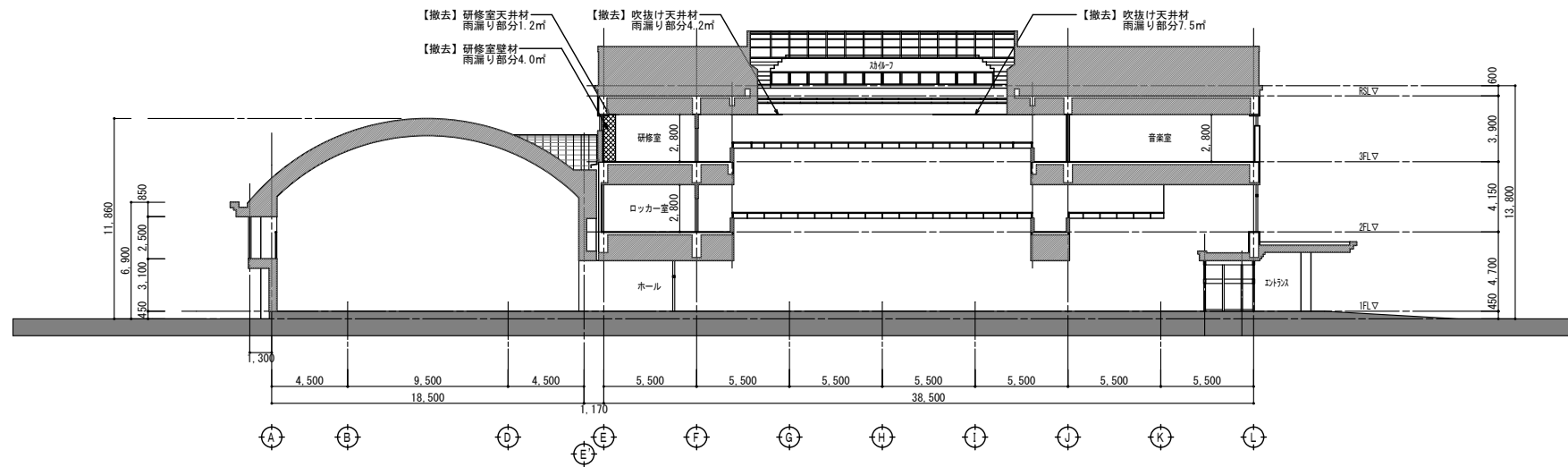


北側立面図 (改修前) 1:200

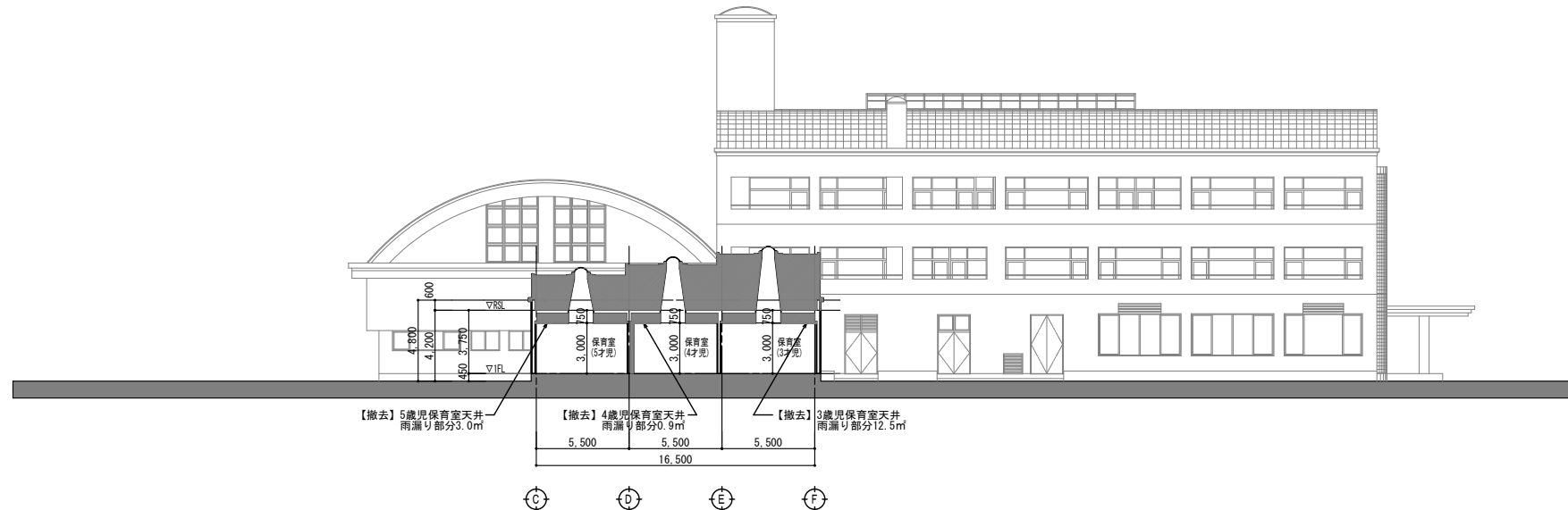
|       |                                      |
|-------|--------------------------------------|
| 部位    | 既存仕上げ                                |
| 屋根    | フッ素樹脂塗装鋼板瓦葺き t=0.8                   |
|       | ボルトレス工法 断熱フェルト付                      |
|       | アスファルトルーフィング 22kg<br>下地: 木毛板 t=25    |
| 雷止    | L-50x50x6 OP塗装                       |
| 笠木    | フッ素樹脂塗装鋼板 t=1.6<br>表面: 硬質ウレタン吹付 t=20 |
| 軒天    | LGS下地カラーアルミスバンドレール張り t=1.0           |
| 内装天井材 | 吹抜 岩綿吸音板 t=15 (捨張り石膏ボード t=9)         |
|       | 研修室 化粧石膏ボード t=9                      |
|       | 保育室 吸音ボード t=9 (捨張り石膏ボード t=9)         |
| 内装壁材  | 研修室 クロス貼り (下地: 石膏ボード t=12)           |



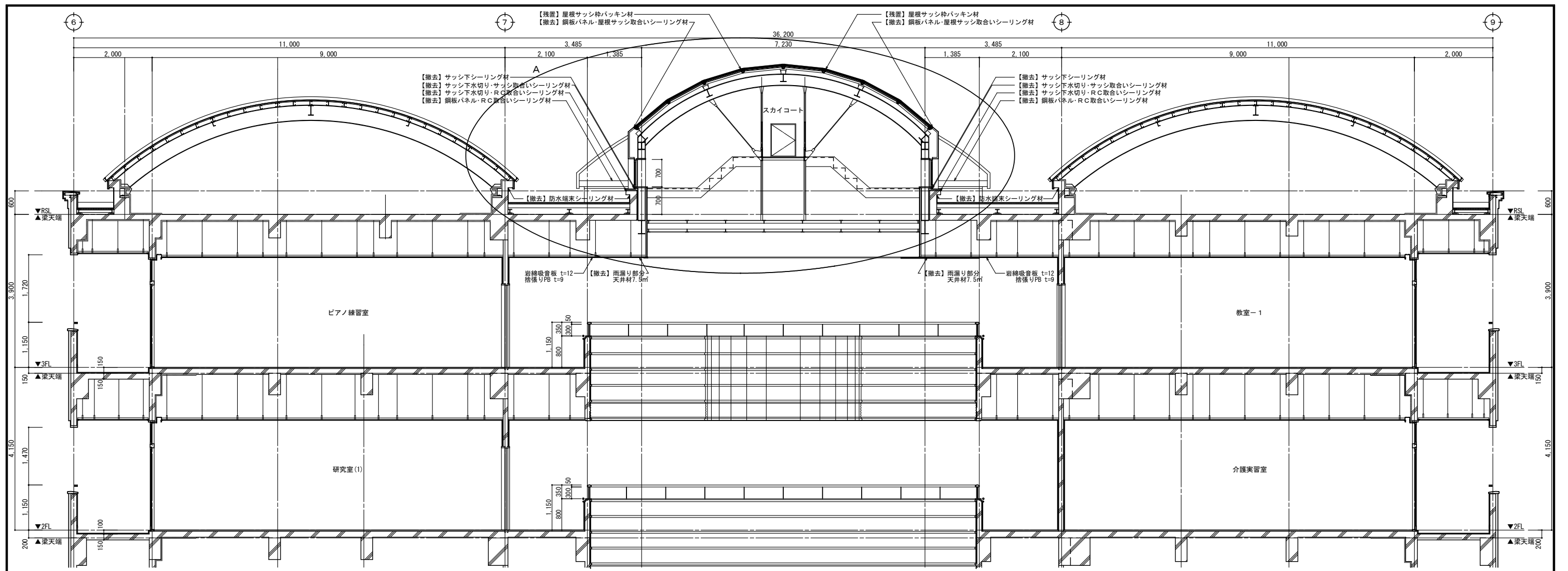
本館棟 断面図 1:200



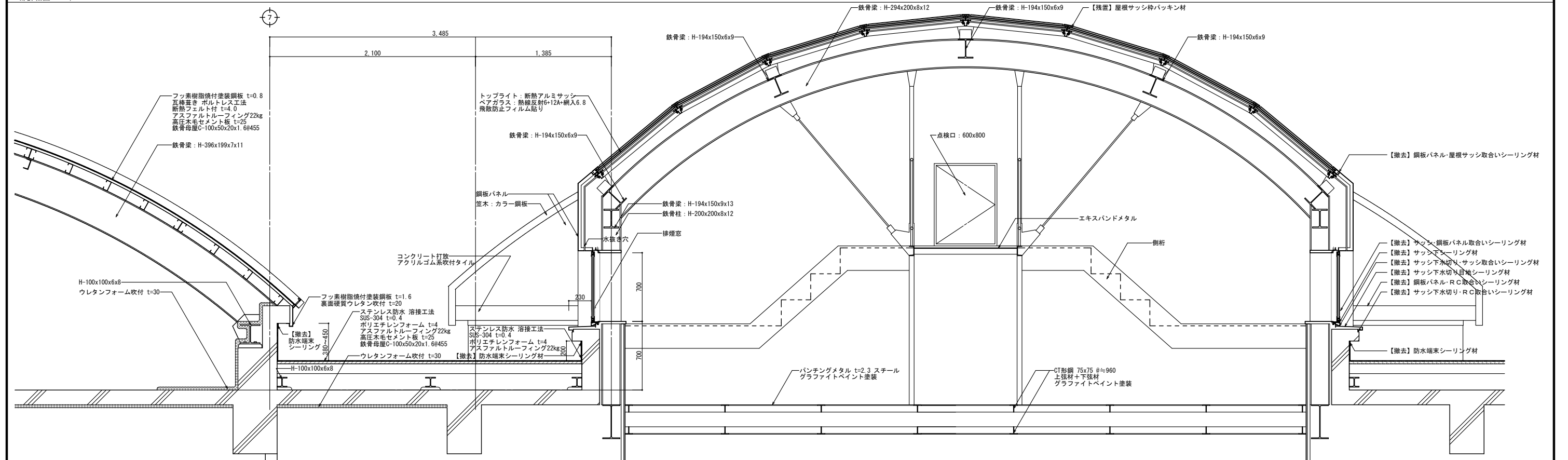
体育館・本館棟 断面図 1:200

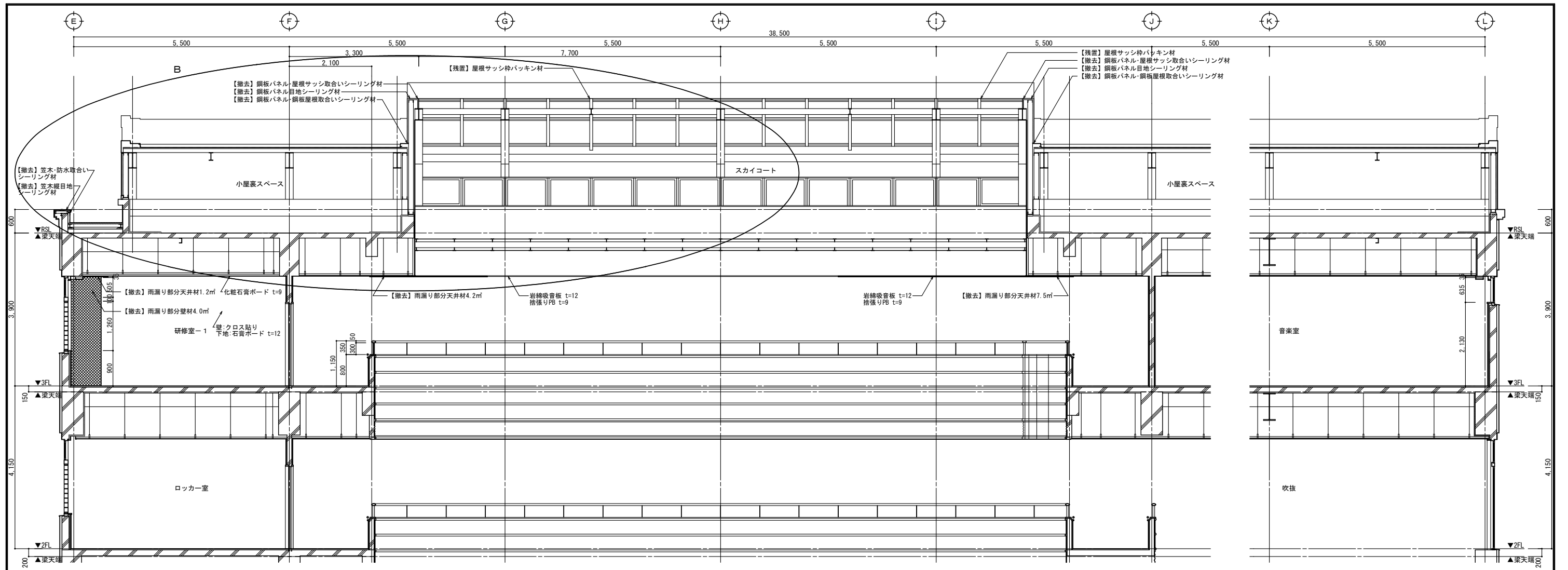


保育実習室 断面図 1:200

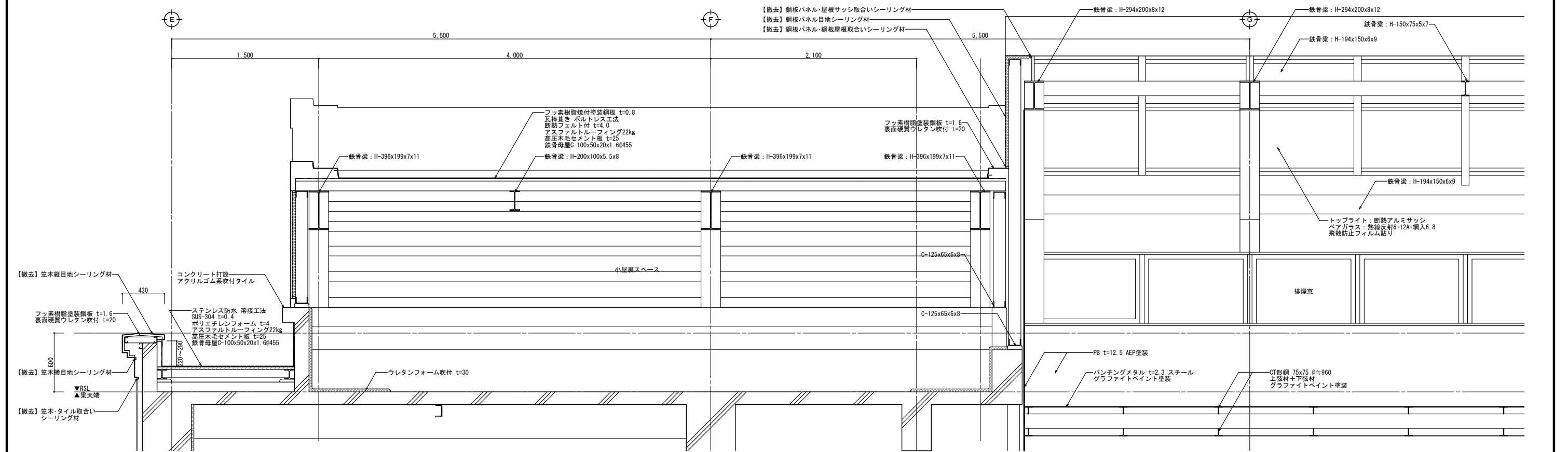


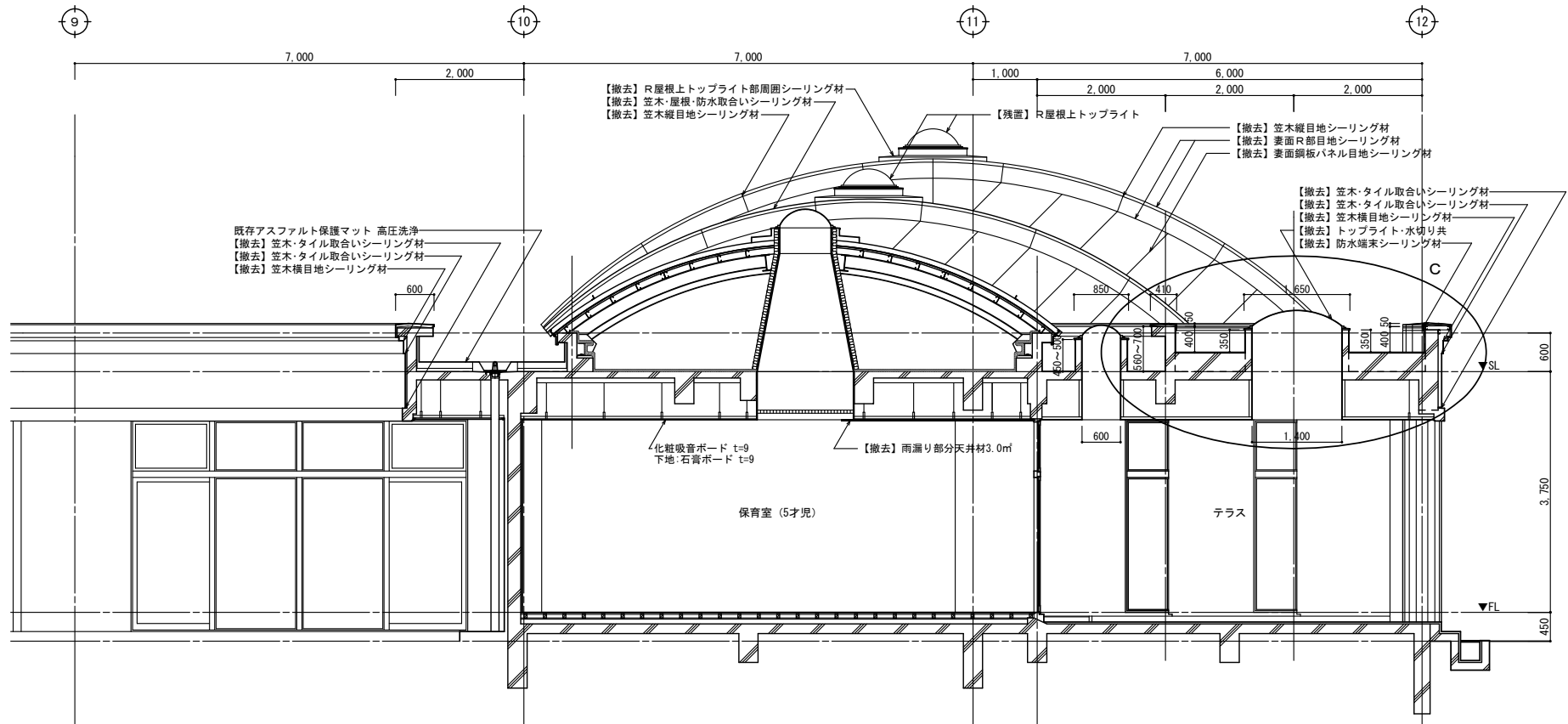
A部詳細図 S=1/20



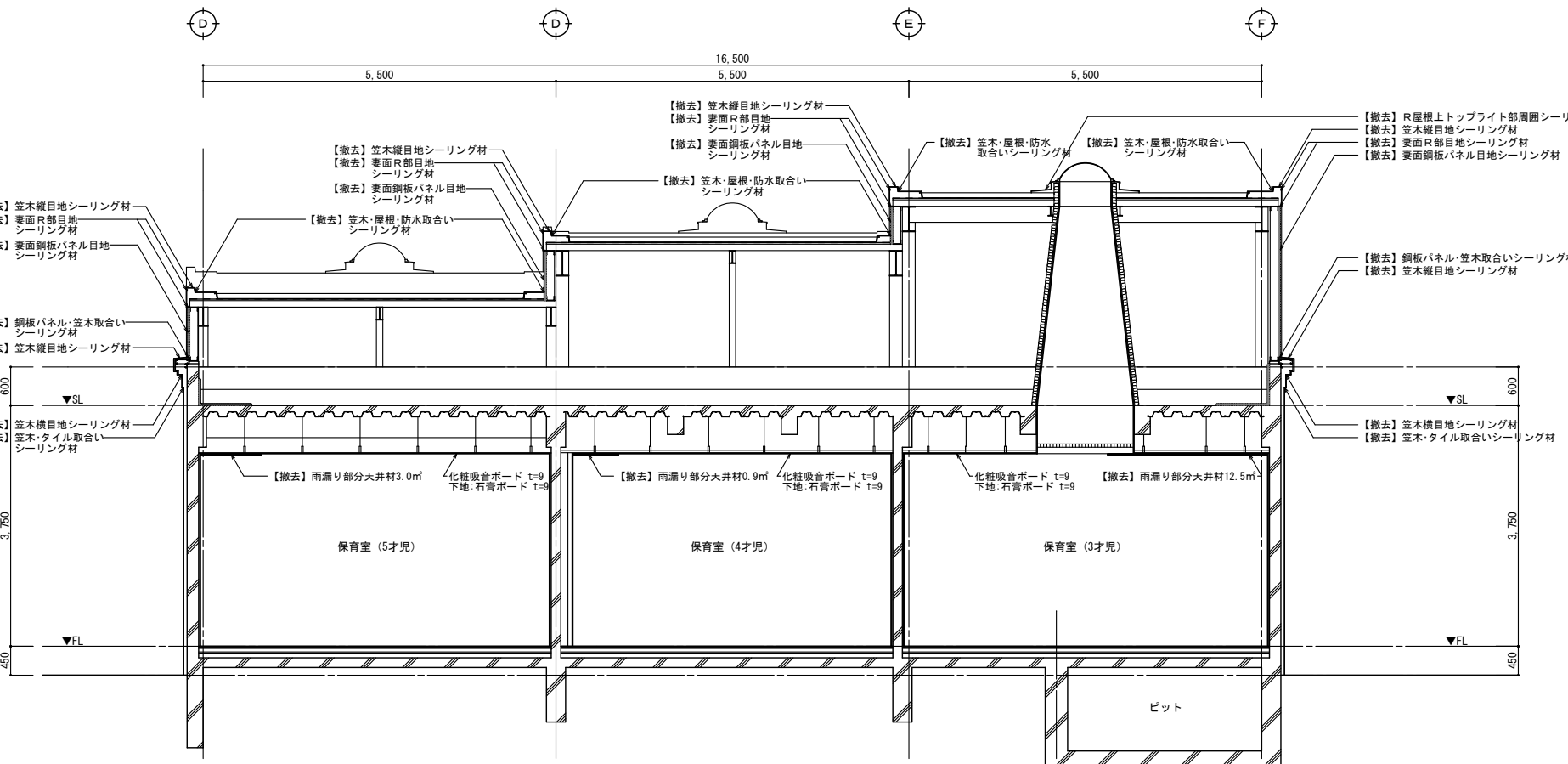
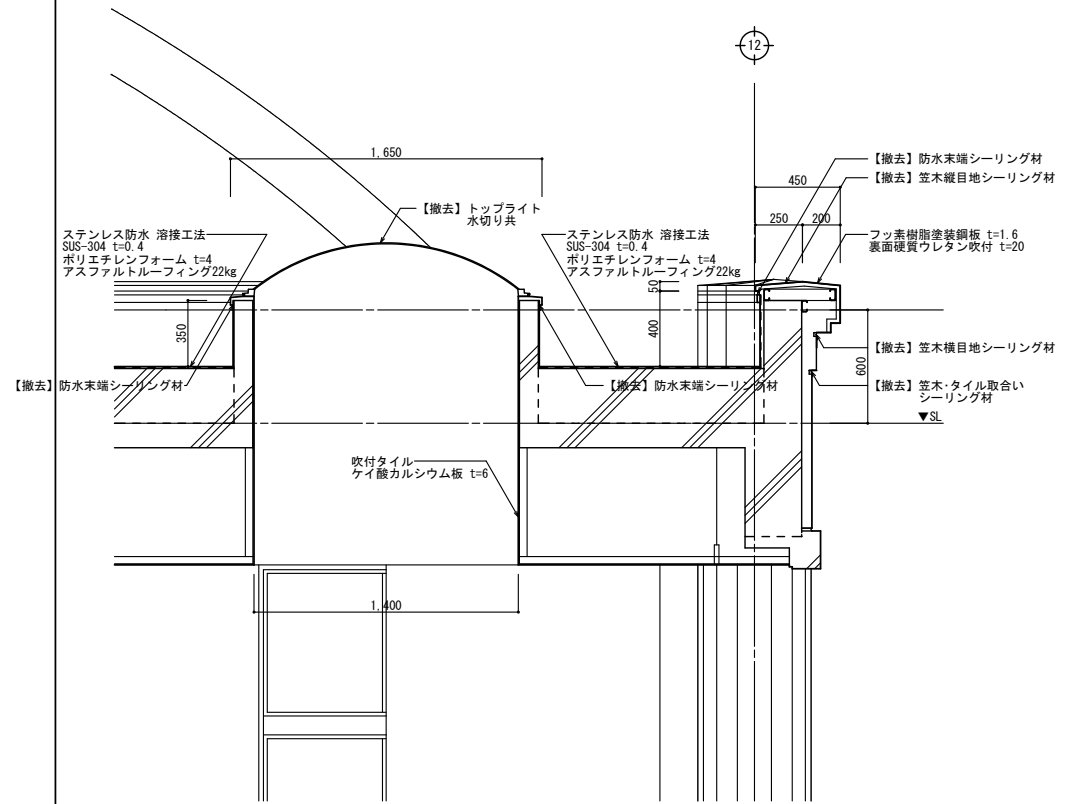


B部詳細図 S=1/20

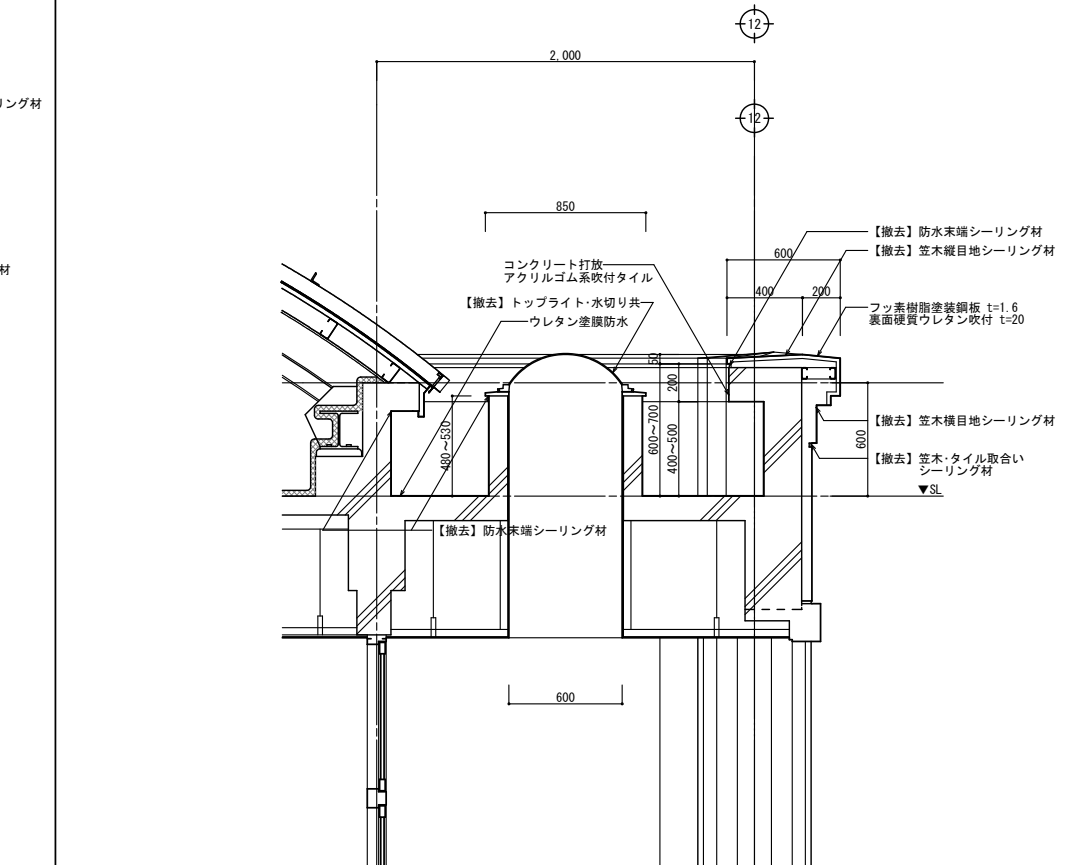




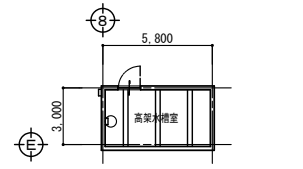
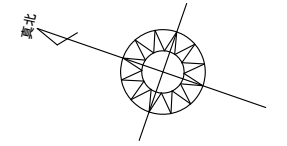
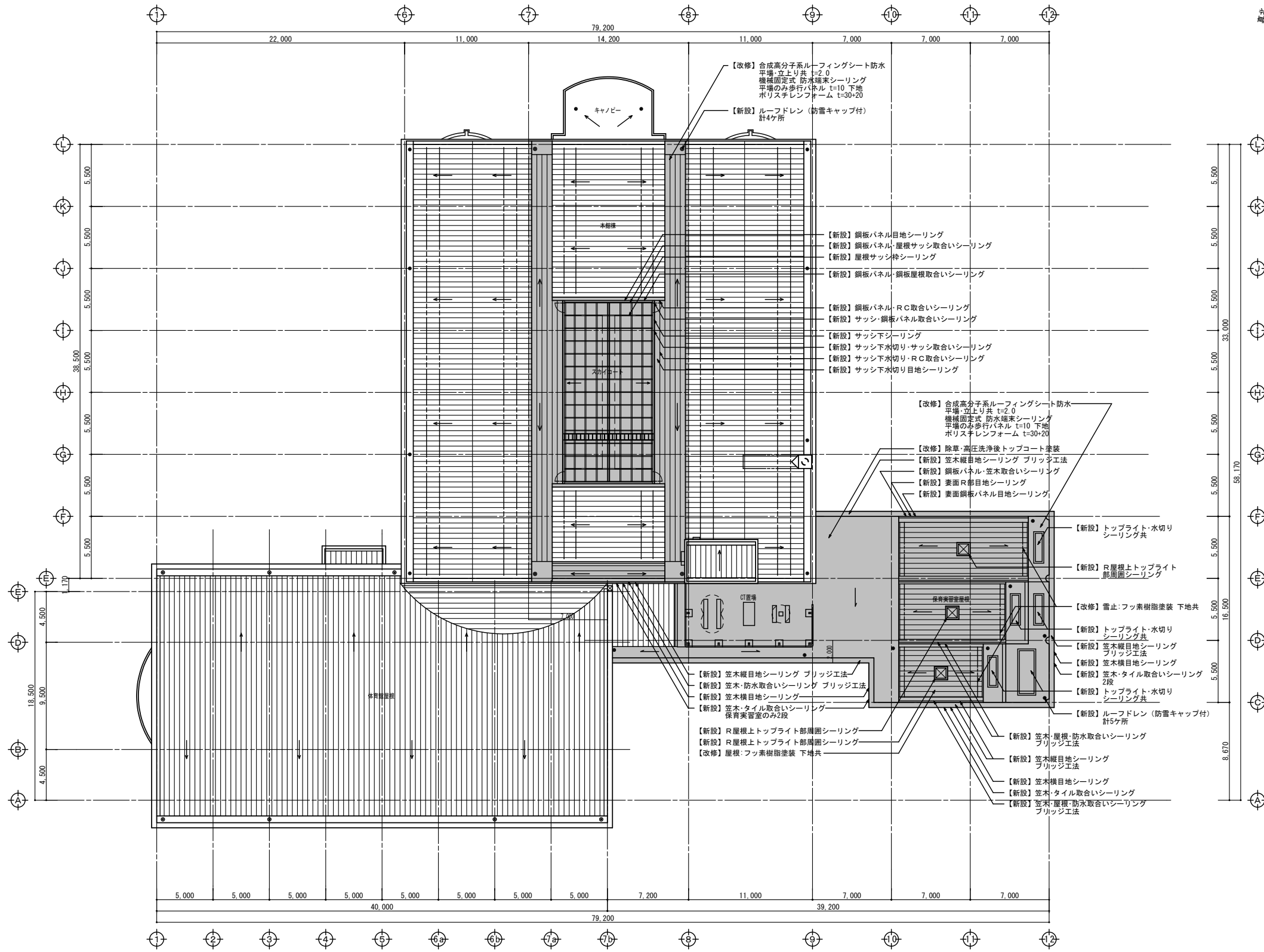
C部詳細図 S=1/20



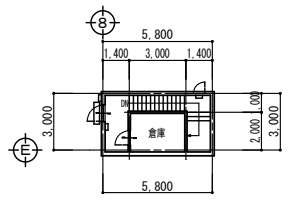
保育室（3才児）テラス屋上詳細図 S=1/20



|          |                                                                            |
|----------|----------------------------------------------------------------------------|
| 部位       | 改修工事仕上げ                                                                    |
| 屋根       | 高圧洗浄の上 下地調整 錆止め塗装<br>フッ素樹脂塗装<br>(保育実習室屋根のみ)                                |
|          | 雪止                                                                         |
| 屋上<br>防水 | L-50x50x6 OP塗装改修 (保育実習室屋根のみ)<br>合成高分子系ルーフィングシート防水                          |
|          | 平場・立上り共 t=2.0 機械固定式<br>平場のみ歩行パネル t=10 下地<br>ポリスチレンフォーム t=30+20 (法22条区域適合品) |



PH2階(高菜水槽室) 平面図 S=1:200

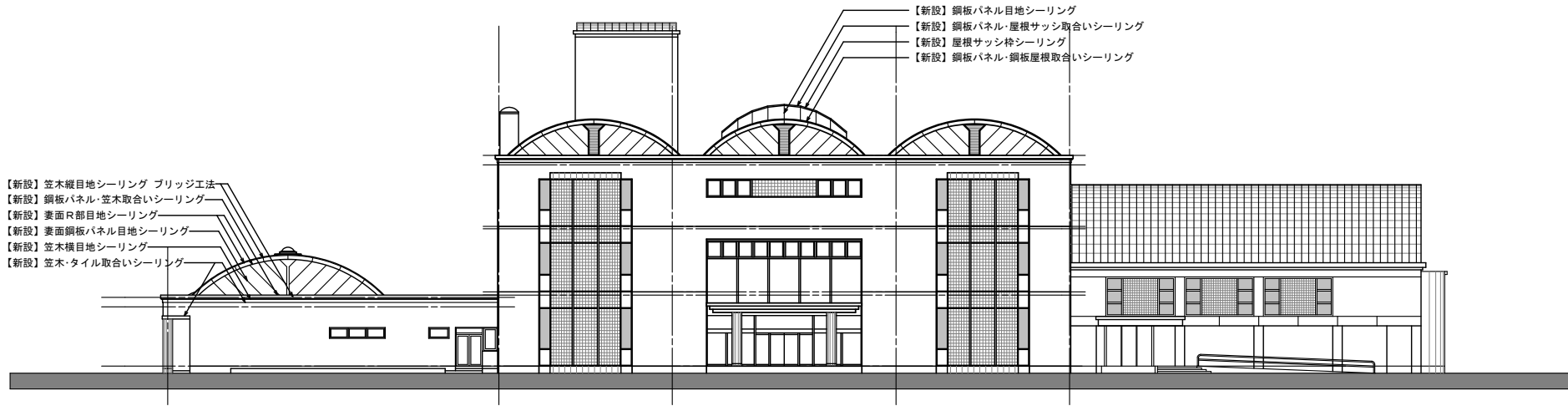


R階PH1階 階段室平面図 S=1:200

■ 施工範囲

屋根伏図 (改修図) S=1:200

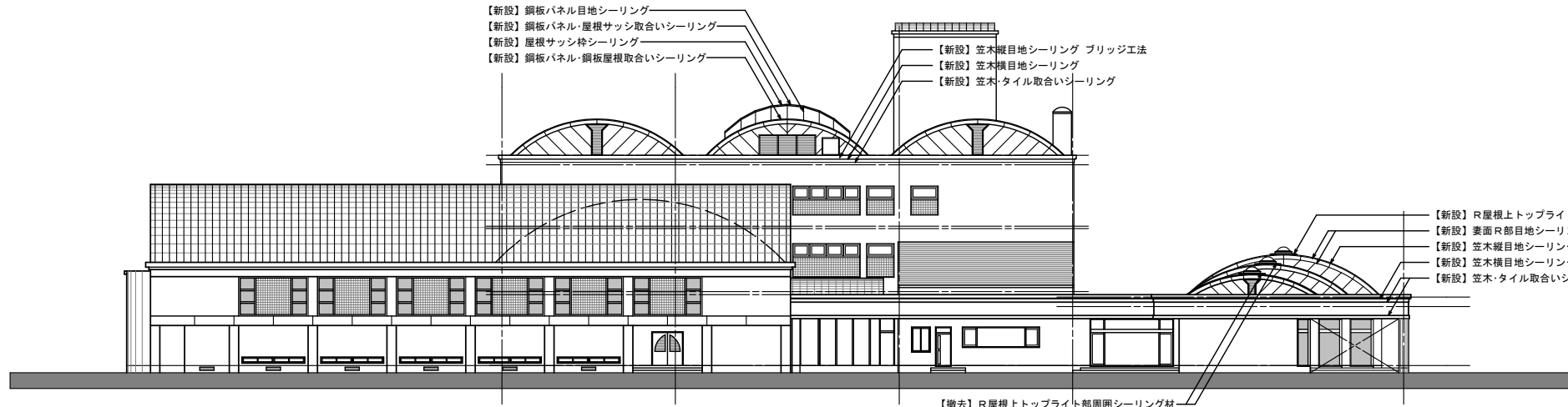
|          |                                |
|----------|--------------------------------|
| 部位       | 改修工事仕上げ                        |
| 屋根       | 高圧洗浄の上 下地調整 錆止め塗装              |
|          | フッ素樹脂塗装<br>(保育実習室屋根のみ)         |
| 雷止       | L-50x50x6 OP塗装改修 (保育実習室屋根のみ)   |
|          | 合成高分子系ルーフィングシート防水              |
| 屋上<br>防水 | 平場・立上り共 t=2.0 機械固定式            |
|          | 平場のみ歩行パネル t=10 下地              |
|          | ポリスチレンフォーム t=30+20 (法22条区域適合品) |



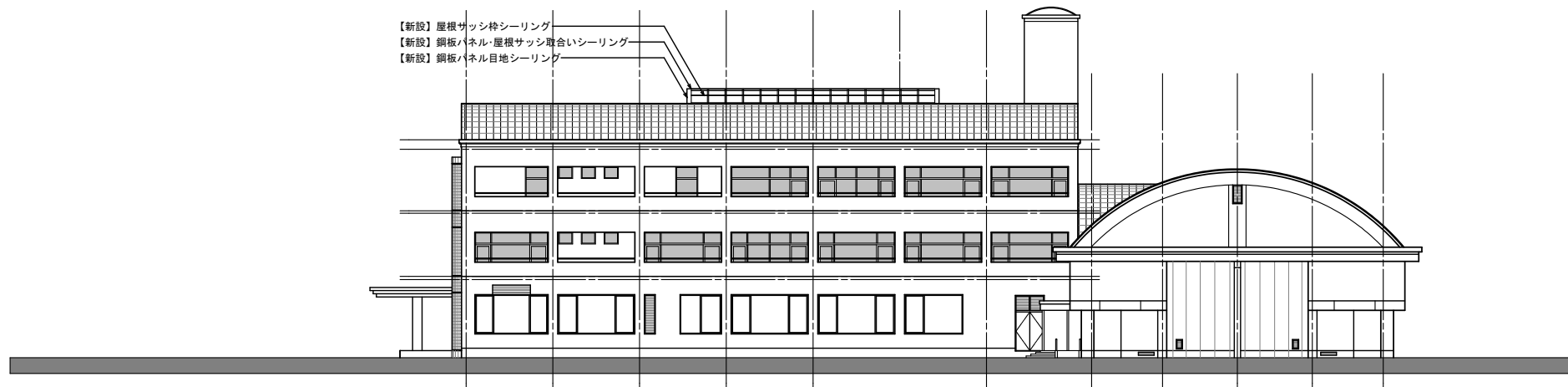
東側立面図 (改修後) 1:200



南側立面図 (改修後) 1:200

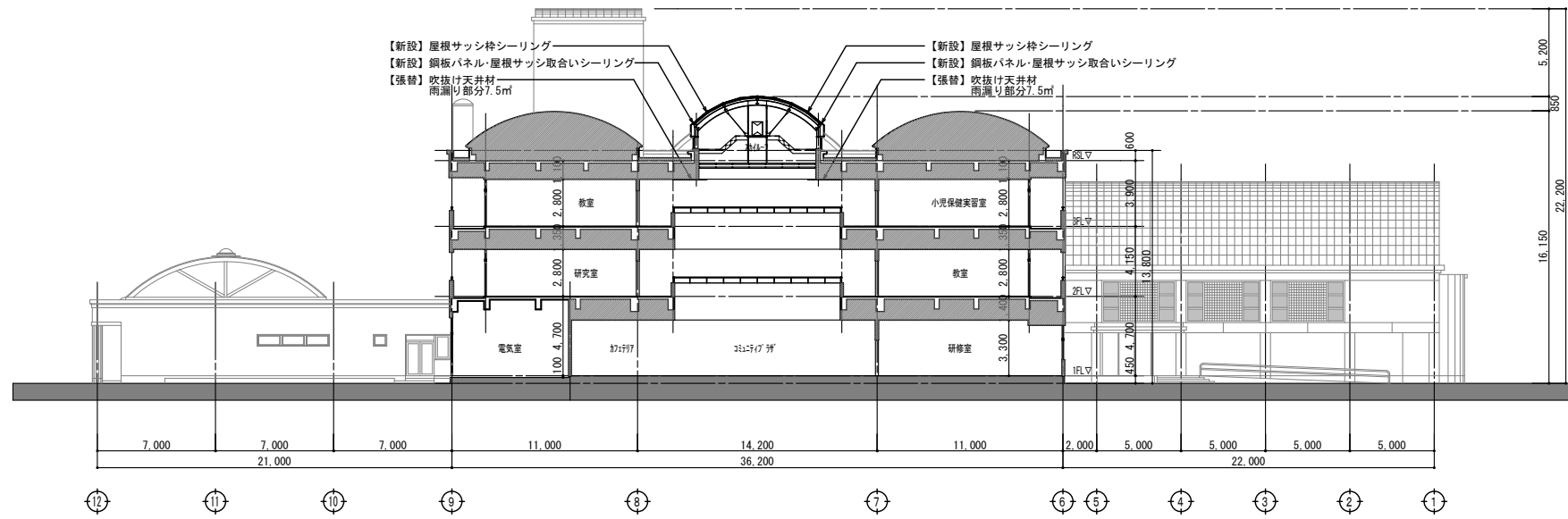


西側立面図 (改修後) 1:200

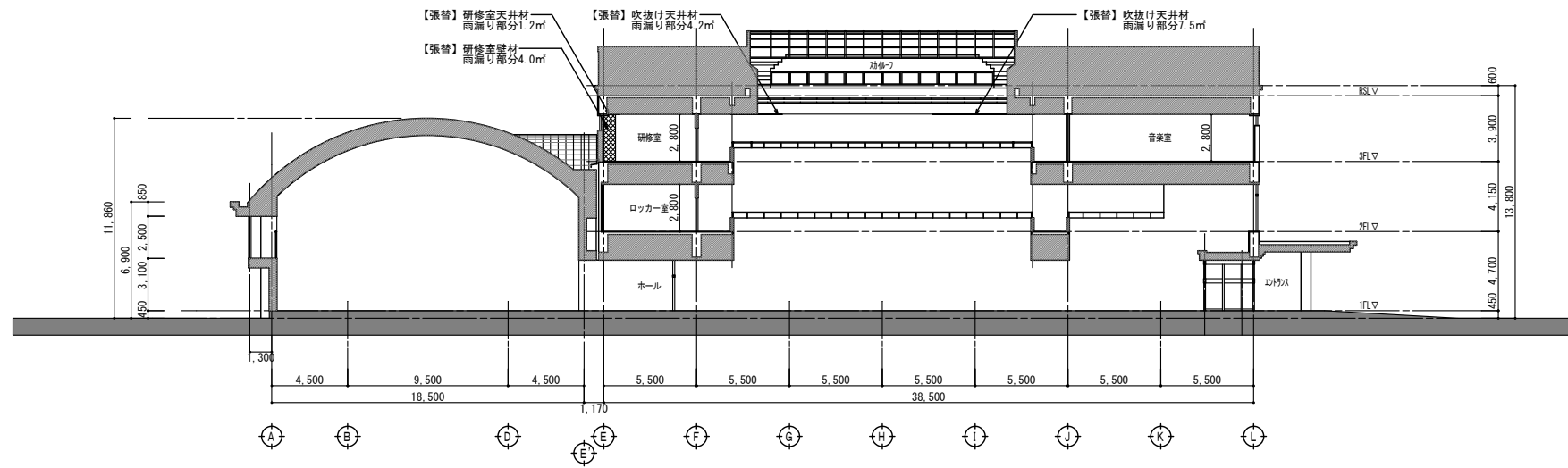


北側立面図 (改修後) 1:200

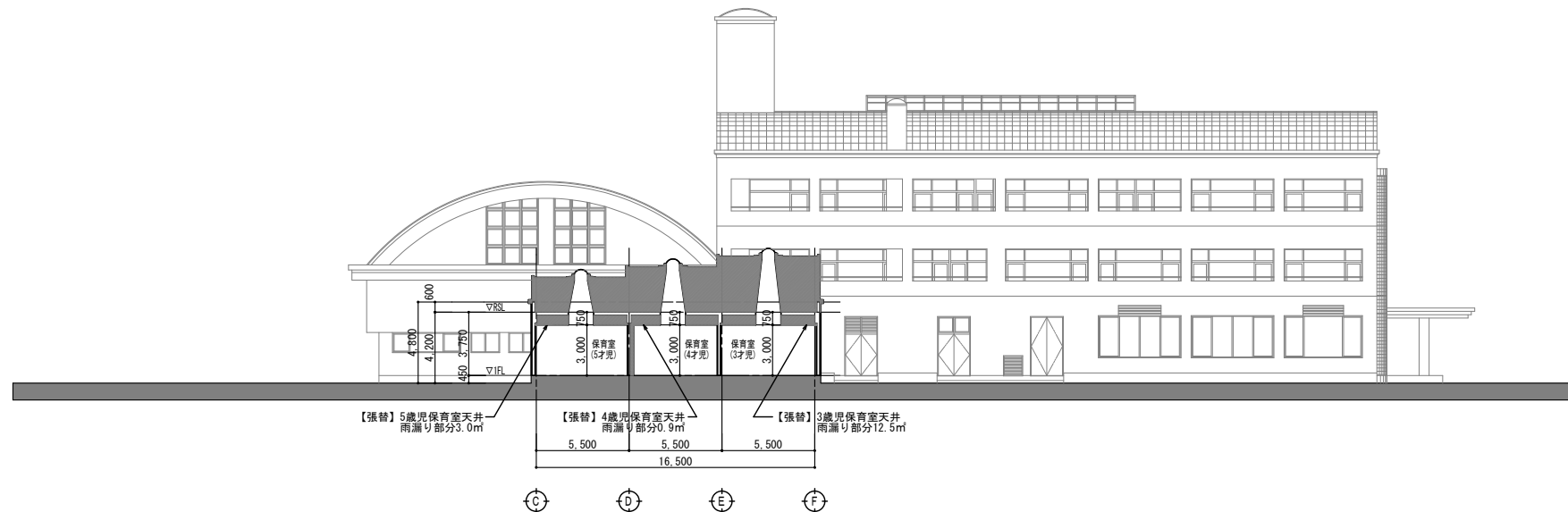
|       |                                                                            |
|-------|----------------------------------------------------------------------------|
| 部位    | 改修工事仕上げ                                                                    |
| 屋根    | 高圧洗浄の上下地調整<br>フッ素樹脂塗装<br>(保育実習室屋根のみ)                                       |
| 霰止    | L-50x50x6 OP塗装改修 (保育実習室屋根のみ)<br>合成高分子系ルーフィングシート防水                          |
| 屋上防水  | 平場・立上り共 t=2.0 機械固定式<br>平場のみ歩行パネル t=10 下地<br>ポリスチレンフォーム t=30+20 (法22条区域適合品) |
| 内装天井材 | 吹抜 岩綿吸音板 t=15 (捨張り石膏ボード t=9)<br>研修室 化粧石膏ボード t=9                            |
| 内装壁材  | 保育室 吸音ボード t=9 (捨張り石膏ボード t=9)<br>研修室 クロス貼り (下地:石膏ボード t=12)                  |



本館棟 断面図 (改修後) 1:200

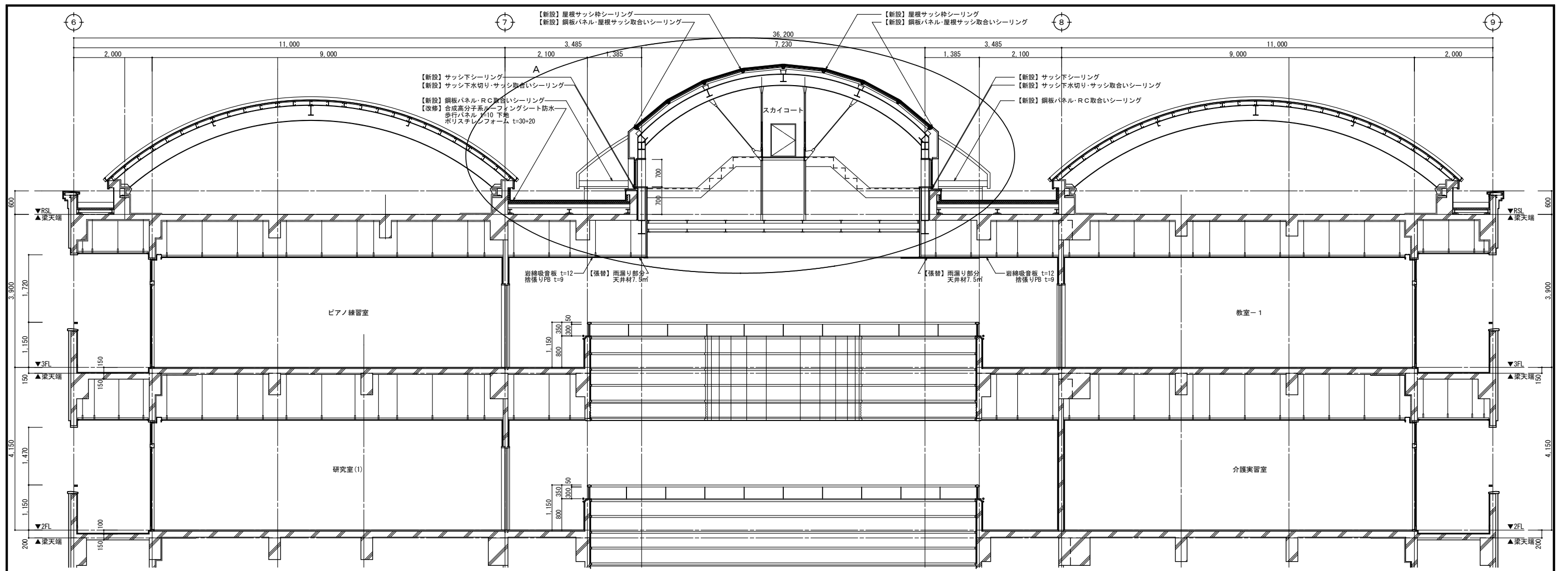


体育館・本館棟 断面図 (改修後) 1:200

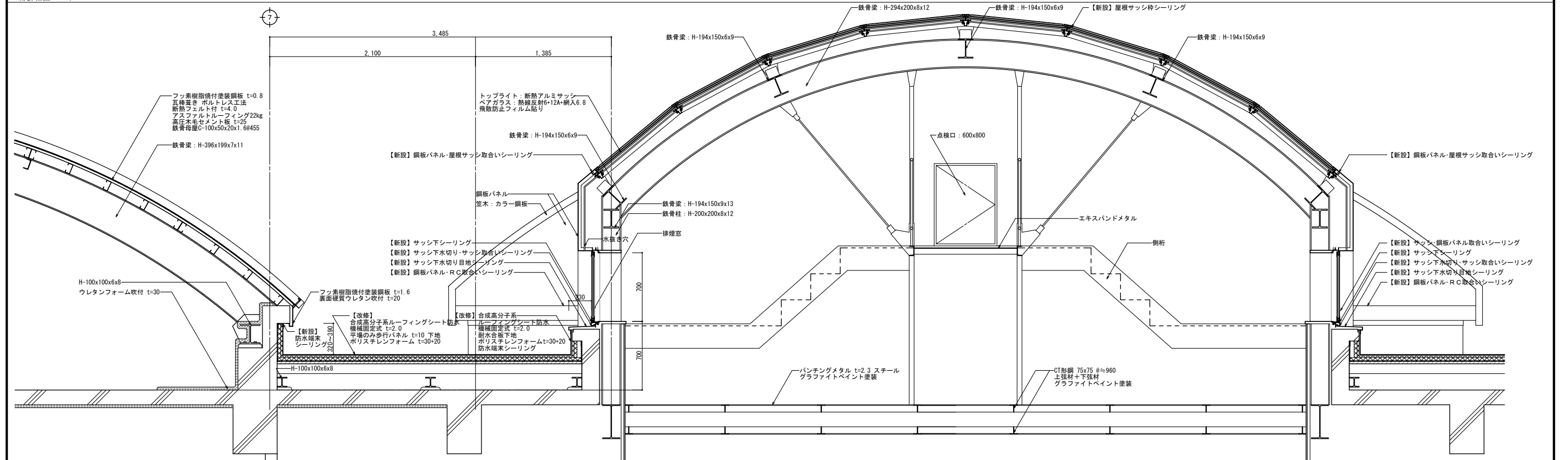


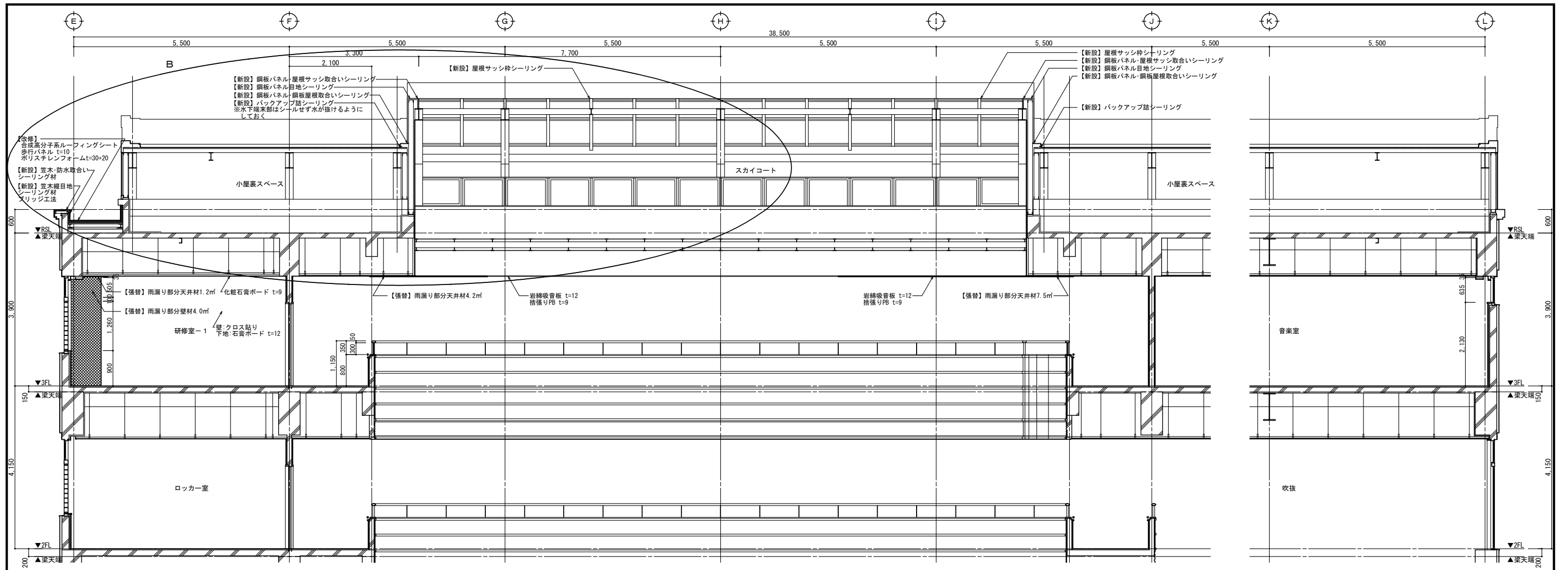
保育実習室 断面図 (改修後) 1:200



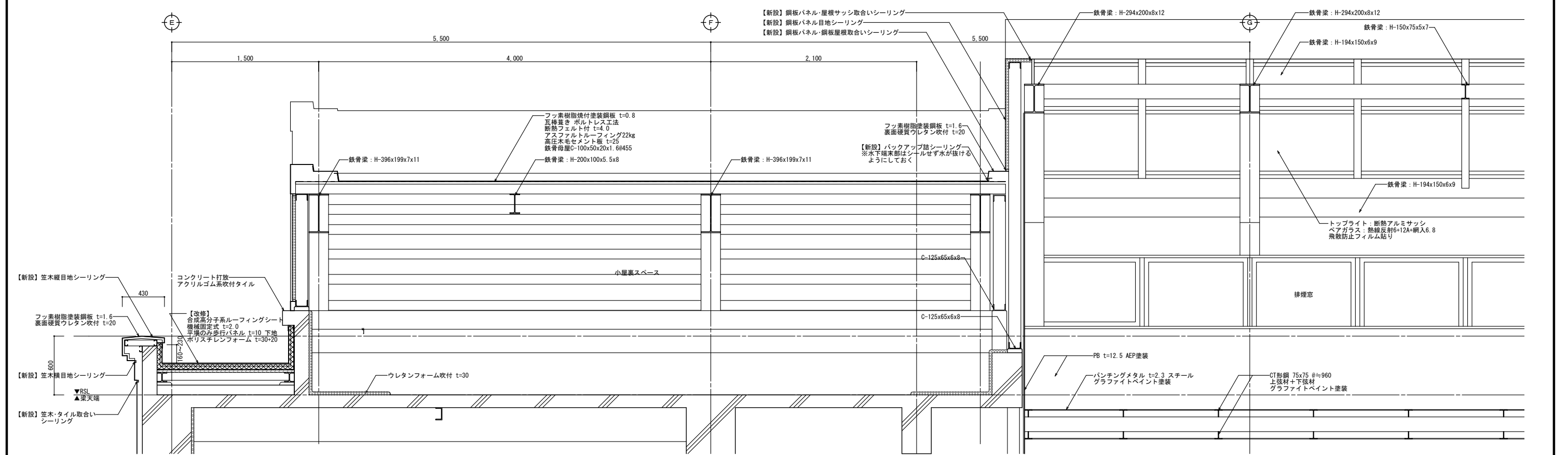


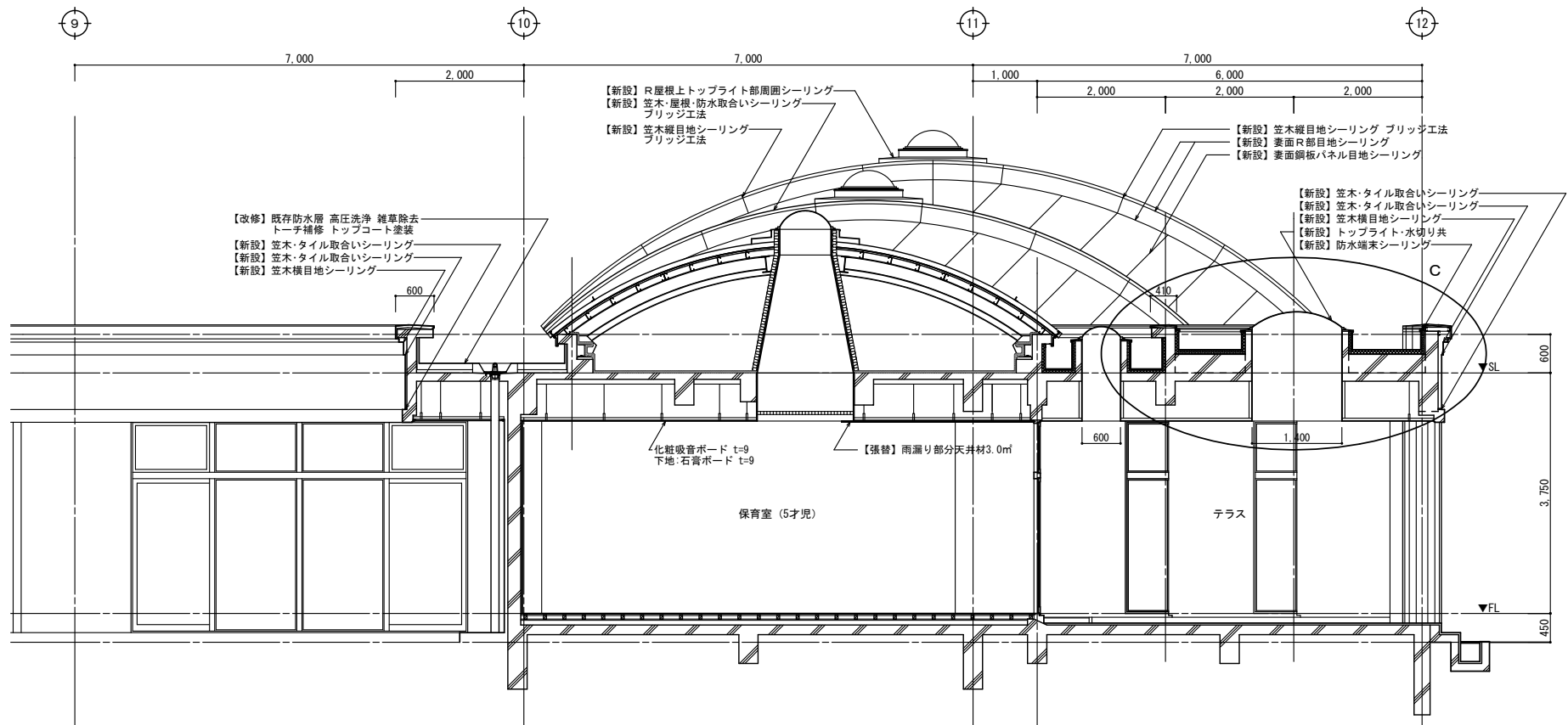
A部詳細図 S=1/20



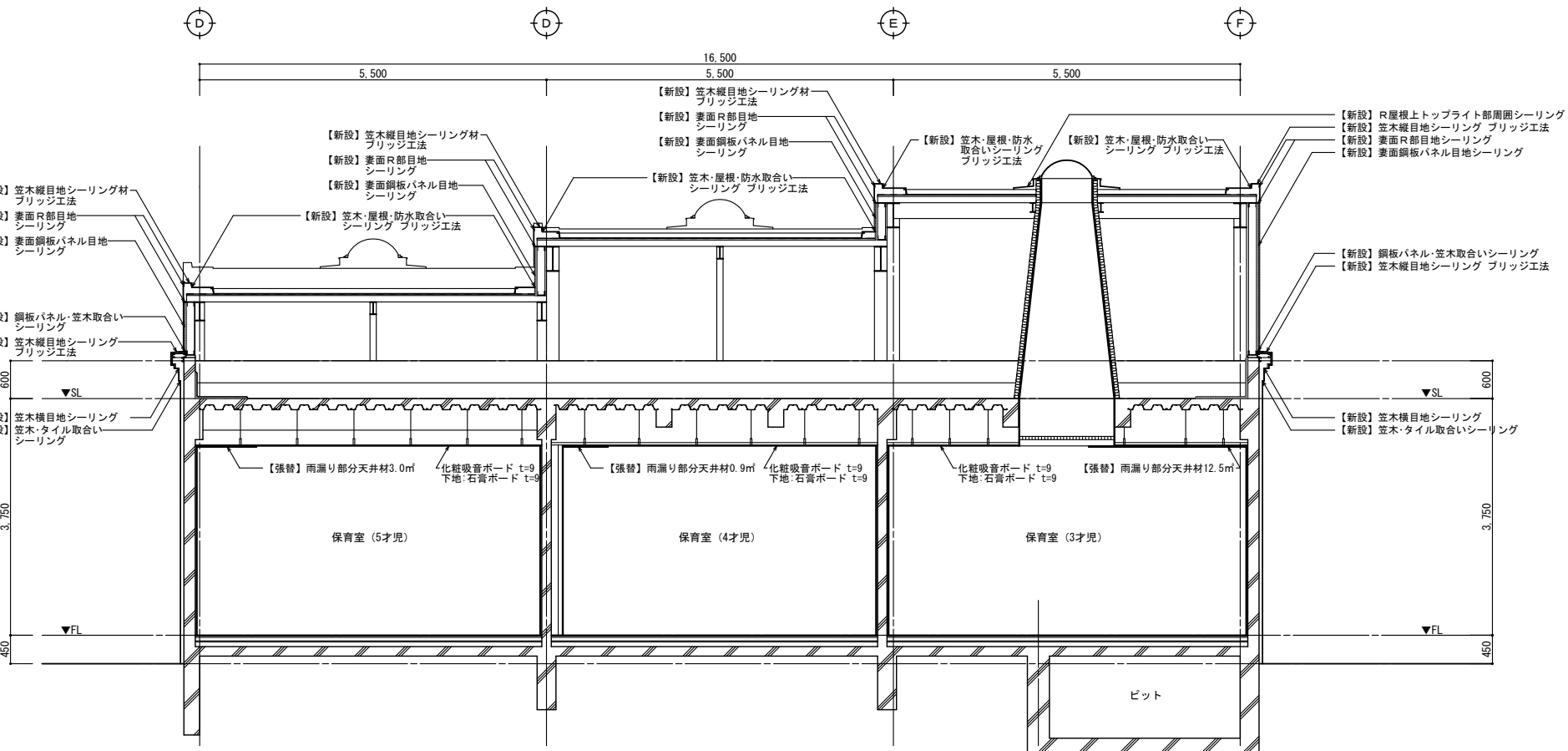
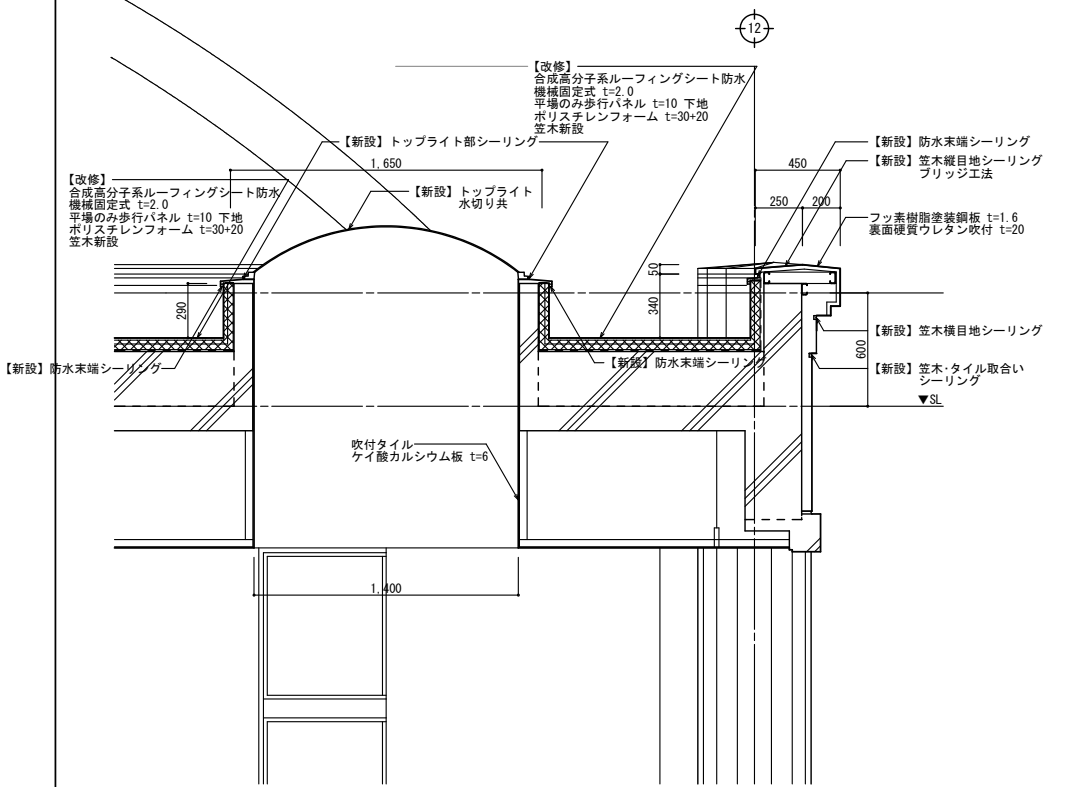


B部詳細図 S=1/20

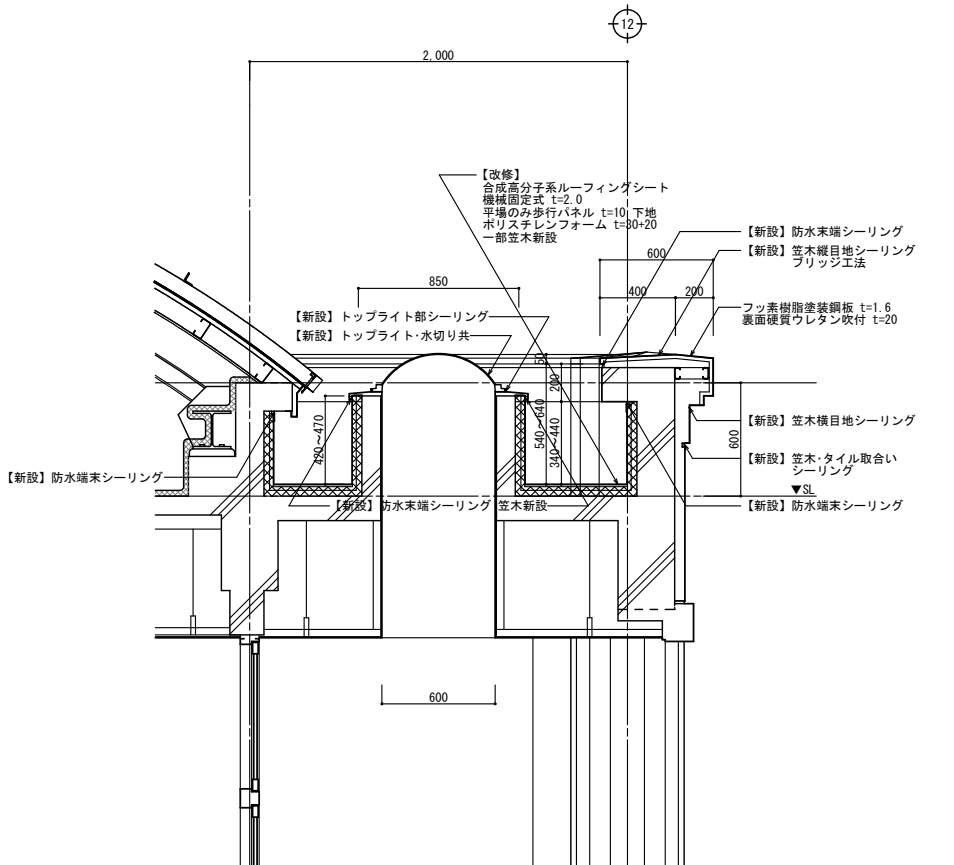




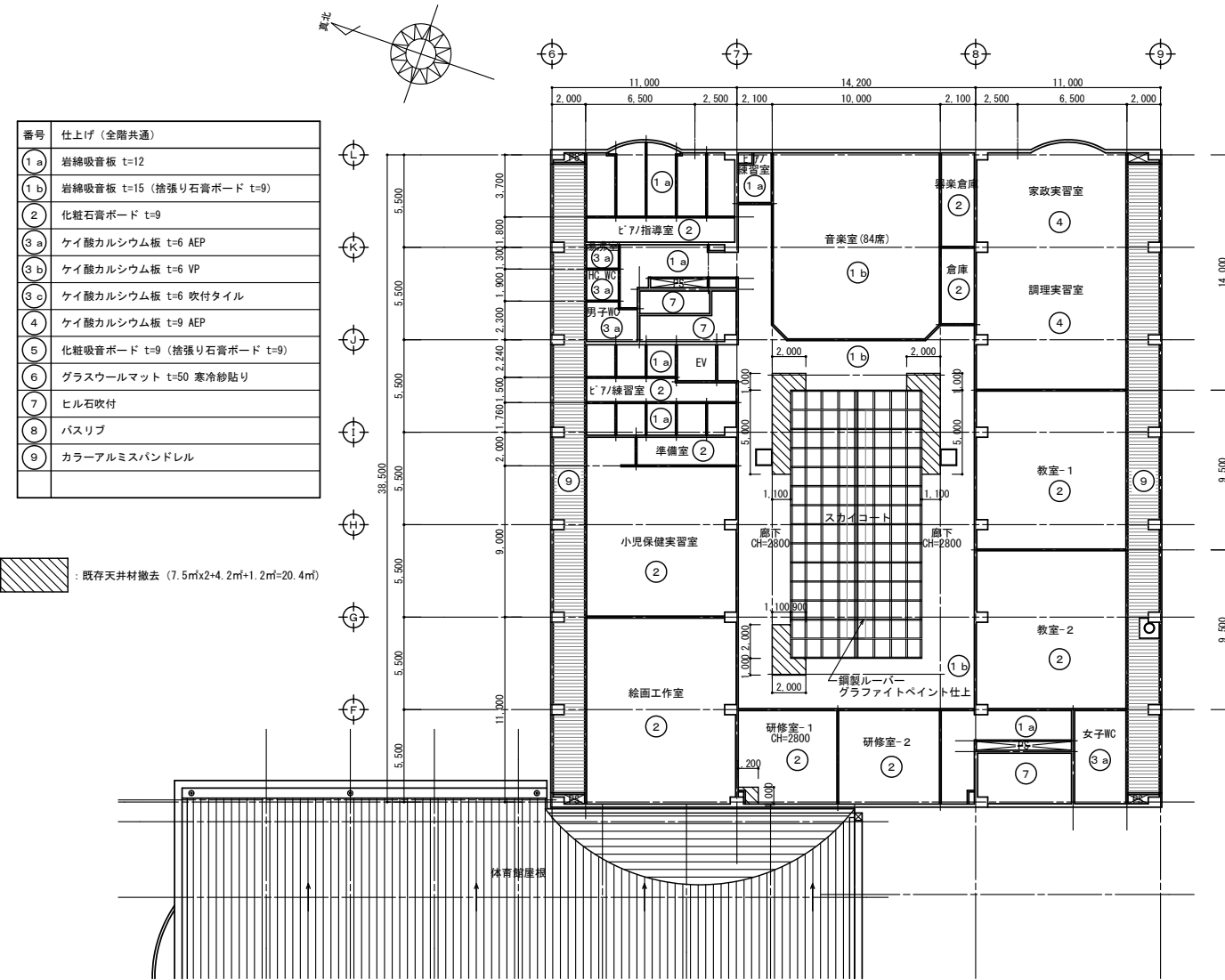
C部詳細図 S=1/20



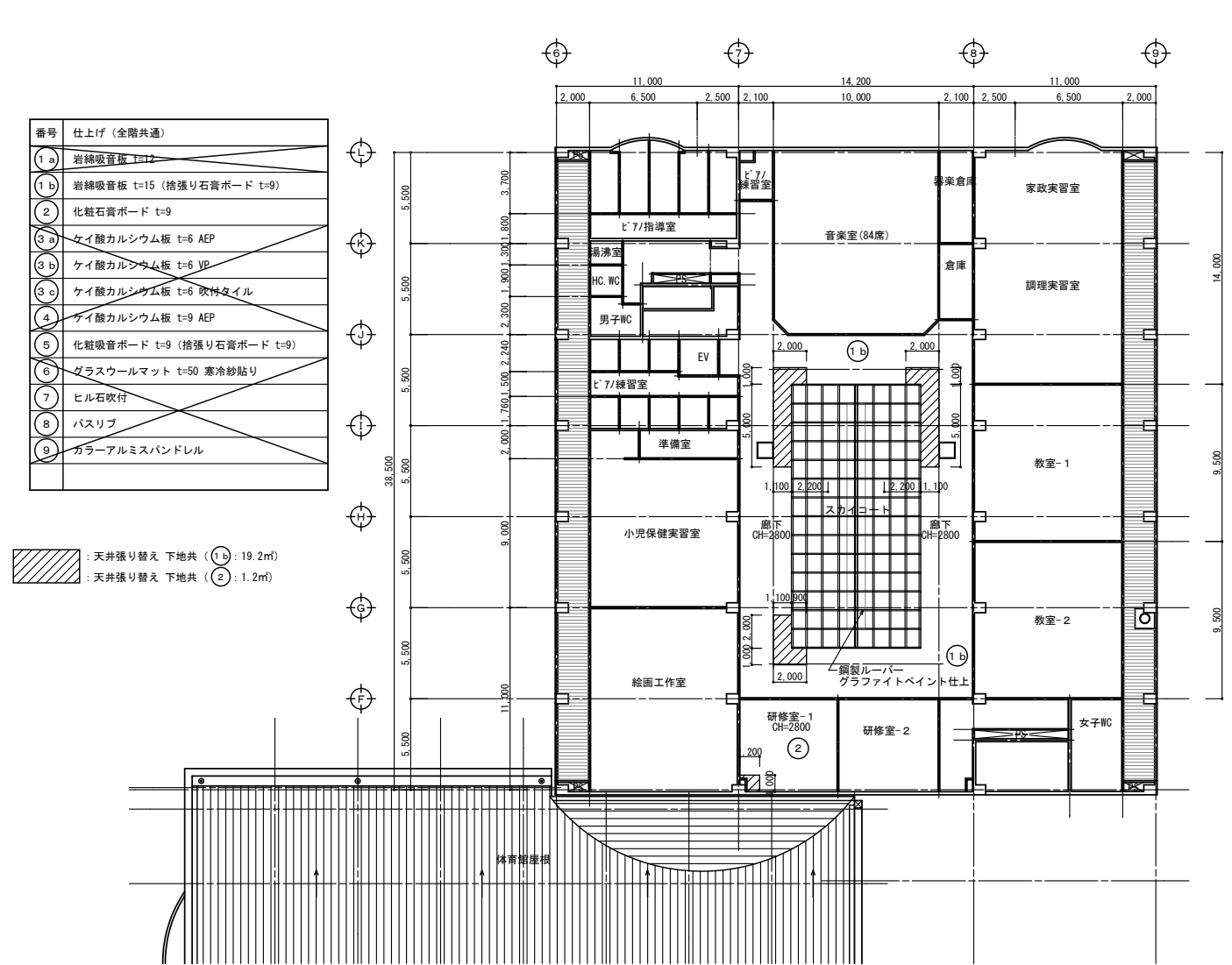
保育室 (3才児) テラス屋上詳細図 S=1/20



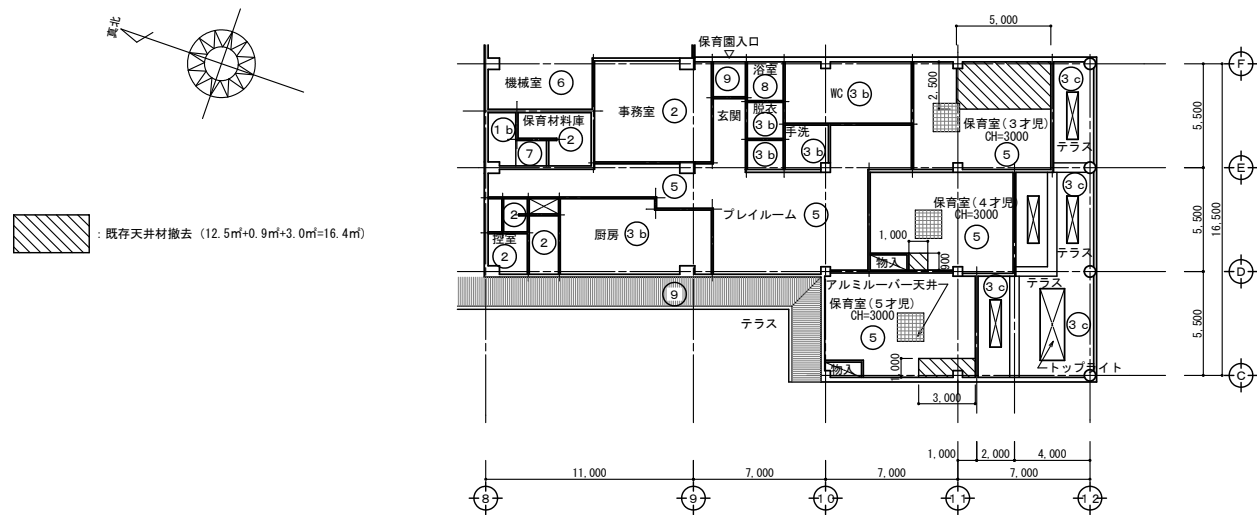
3階天井伏図 (既存撤去) S=1:200



3階天井伏図 (張り替え) S=1:200



1階保育室天井伏図 (既存撤去) S=1:200



1階保育室天井伏図 (張り替え) S=1:200

